

# G3<sup>®</sup> 標準自動潤滑ポンプ<sup>°</sup>

334994V

JA

NLGI Grades #000 より #2 のグリースや少なくとも40cSt のオイルのディスペンス用。  
Fまたは一般目的では使用しないでください。

爆発または危険 (分類) 区域での使用は承認されていません。

## 部品番号、3 ページ

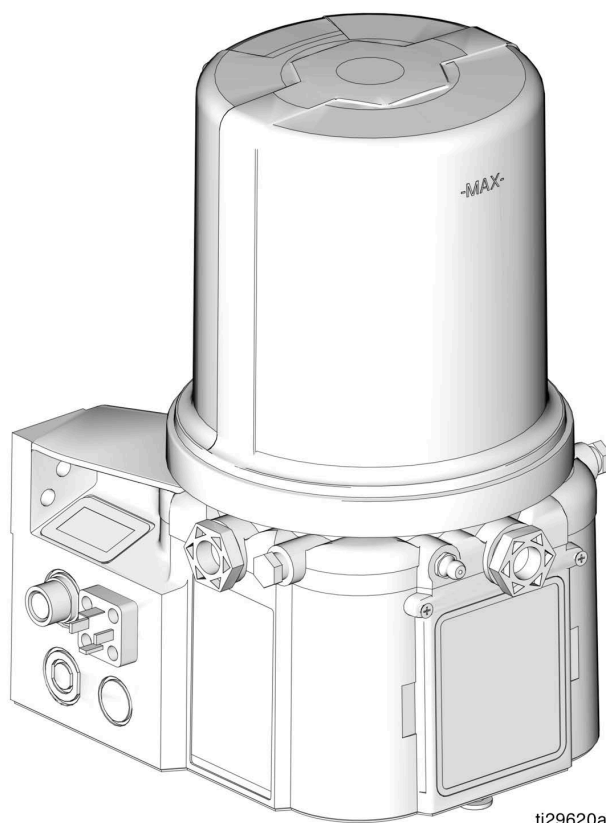
5100 psi (35.1 MPa, 351.6 bar) ポンプ出力圧力

5000 psi (34.3 MPa, 344.8 bar) 充填インレット圧力



### 重要な安全上の指示

機器を使用する前に、本マニュアルのすべての警告と指示をお読みください。説明書は保管してください。



ti29620a



Intertek  
3132066

110-240VAC ポンプのみ

ANSI/UL 73に準ずる  
CAN/CSAにて認定  
Std. 22.2 番号 68-09



# 目次

<b>部品/モデル番号</b> .....	<b>3</b>
2 リットルモデル .....	3
4リットルモデル .....	3
8リットル・モデル .....	4
12リットルモデル .....	4
16リットルモデル .....	4
モデル番号について .....	5
<b>警告</b> .....	<b>6</b>
<b>取り付け</b> .....	<b>9</b>
代表的な設置例 .....	10
代表的な取り付け - リモート充填マニホー ルド付き .....	11
オプション取り付け - リモート充填マニホー ルド無し .....	12
設置場所の選択 .....	13
システム構成と配線 .....	13
<b>セットアップ</b> .....	<b>19</b>
圧力開放手順 .....	19
補助金具への接続 .....	19
ポンプアウトレット量の設定 .....	20
油受けの充填 - グリースディスペン スポンプ .....	20
自動充填遮断 .....	23
油受けの充填 - オイルディスペン スポンプ .....	26
ポンプへの吸込み .....	26
<b>Pポンプの運転</b> .....	<b>27</b>
<b>リサイクルおよび廃棄</b> .....	<b>29</b>
製品有効期間の終了 .....	29
<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>30</b>
<b>メンテナンス</b> .....	<b>31</b>
<b>部品 - 2リットルモデル</b> .....	<b>32</b>
<b>部品 - 4リットルとそれ以上のモデル</b> .....	<b>33</b>
<b>部品</b> .....	<b>34</b>
寸法 .....	37
取り付けパターン .....	38
<b>技術仕様</b> .....	<b>39</b>
<b>California Proposition 65</b> .....	<b>39</b>
<b>グラコ標準品質保証</b> .....	<b>40</b>


## 部品/モデル番号

部品番号はG3ポンプの注文の際にのみ使用される六桁の独特の数字です。コンフィグレーションされたグラコの型番号が直接この六桁の部品番号に関連します。このコンフィグレーションされた番号により、具体的なG3ポンプの機能が特定されます。**モデル番号について**、5ページ、を参照し、モデル番号の各構成部分についての理解に役立てて下さい。下記の表は、各部品番号と関連するモデル番号の関係を示します。


### 2リットルモデル

部品番号	モデル番号	
96G000	G3-G-12NC-2L0000-00C00000	
96G001	G3-G-24NC-2L0000-00C00000	
96G002	G3-G-ACNC-2L0000-0D000000	X
96G003	G3-G-12NC-2L0A00-L0C00000	
96G005	G3-G-24NC-2L0A00-L0C00000	
96G006	G3-G-24NC-2LFA00-L0C00000	
96G007	G3-G-ACNC-2L0A00-LD000000	X
96G008	G3-G-ACNC-2LFA00-LD000000	X
96G050	G3-A-24NC-2L0A00-L0C00000	
96G059	G3-A-ACNC-2L0A00-LD000000	X
96G182	G3-G-24NC-2L0A00-0D00L000	
96G239	G3-G-24NC-2L0A06-00C00000	
96G243	G3-G-24NC-2L0A00-0D00L000	
96G261	G3-G-24NC-2L0A07-L0C00000	
96G319	G3-G-12NC-2LFA00-L0C00000	
96G320	G3-G-ACNC-2LFA00-0D00L000	
96G325	G3-G-12NC-2L0A07-L0C00000	
96G327	G3-G-ACNC-2L0A07-LD000000	X

### 4リットルモデル

部品番号	モデル番号	
96G038	G3-G-12NC-4L0L00-00C00000	
96G040	G3-G-24NC-4L0000-00C00000	
96G042	G3-G-ACNC-4L0000-0D000000	X
96G044	G3-G-12NC-4L0A00-L0C00000	
96G048	G3-G-24NC-4L0A00-L0C00000	
96G051	G3-A-24NC-4L0A00-L0C00000	
96G053	G3-G-24NC-4LFA00-L0C00000	
96G055	G3-G-ACNC-4L0A00-LD000000	X
96G060	G3-A-ACNC-4L0A00-LD000000	X
96G062	G3-G-ACNC-4LFA00-LD000000	X
96G173	G3-G-ACNC-4LFA00-0D00L000	X
96G179	G3-G-ACNC-4LFA00-0D00L000	X
96G184	G3-G-24NC-4L0A00-0D00L000	
96G210	G3-G-24NC-4LAA00-0D00L000	
96G180	G3-G-24NC-4L0A02-L0C00000	
96G202	G3-G-ACNC-4L0A00-0D00L000	X
96G204	G3-G-24NC-4LFA00-0D00L000	
96G238	G3-G-24NC-4L0A06-00C00000	
96G248	G3-G-24NC-4L0A02-L0C00000	
96G250	G3-G-24NC-4LFA07-0D00L000	
96G273	G3-G-12NC-4L0A10-00C00000	
96G276	G3-G-24NC-4L0A07-0D00L000	
96G278	G3-G-24NC-4LHA06-00C00000	
96G280	G3-G-24NC-4LHA00-0D00L000	
96G287	G3-G-24NC-4L0A10-00C00000	
96G321	G3-G-ACNC-4LFA00-0D00L000	
96G331	G3-G-12NC-4L0A06-00C00000	

## 8リットル・モデル

部品番号	モデル番号	
96G039	G3-G-12NC-8L0000-00C00000	
96G041	G3-G-24NC-8L0000-00C00000	
96G043	G3-G-ACNC-8L0000-0D000000	X
96G045	G3-G-12NC-8L0A00-L0C00000	
96G049	G3-G-24NC-8L0A00-L0C00000	
96G052	G3-A-24NC-8L0A00-L0C00000	
96G056	G3-G-ACNC-8L0A00-LD000000	X
96G061	G3-A-ACNC-8L0A00-LD000000	X
96G187	G3-G-ACNC-8LFA00-0D00L000	X
96G189	G3-G-24NC-8L0A00-0D00L000	
96G192	G3-G-24NC-8LFA00-L0C00000	
96G198	G3-G-24NC-8L0A06-0C000000	
96G207	G3-G-ACNC-8LAA00-LD000000	X
96G213	G3-G-24NC-8LAA00-0D00L000	
96G217	G3-G-24NC-8LAA06-00C00000	
96G205	G3-G-24NC-8LFA00-0D00L000	
96G233	G3-G-12NC-8L0A00-0D00L000	
96G249	G3-G-24NC-8L0A07-0D00L000	
96G251	G3-G-24NC-8LFA07-0D00L000	
96G271	G3-G-24NC-8LFA07-00C00000	
96G272	G3-G-24NC-8LFA10-00C00000	
96G279	G3-G-24NC-8LHA06-00C00000	
96G281	G3-G-24NC-8LHA00-0D00L000	
96G290	G3-G-24NC-8LAA10-00C00000	
96G322	G3-G-ACNC-8LFA00-0D00L000	
96G332	G3-G-12NC-8L0A06-00C00000	

## 12リットルモデル

部品番号	モデル番号	
96G057	G3-G-ACNC-120A00-LD000000	X
96G171	G3-G-24NC-120000-00C00000	
96G199	G3-G-24NC-120A00-L0C00000	
96G240	G3-G-24NC-120A00-0D00L000	

## 16リットルモデル

部品番号	モデル番号	
96G058	G3-G-ACNC-160A00-LD000000	X
96G172	G3-G-24NC-160000-00C00000	
96G220	G3-G-24NC-160A00-L0C00000	
96G230	G3-G-12NC-160A00-0D000000	
96G237	G3-G-ACNC-16AA00-LD000000	X
96G241	G3-G-24NC-160A00-0D00L000	
96G258	G3-A-24NC-160A00-L0C00000	
96G291	G3-A-ACNC-160A00-LD000000	X

## モデル番号について

下記のコード・サンプルを使用してモデル番号中の各構成要素の位置を識別して下さい。コードを構成する各構成要素についてのオプションは下記のリストに提供されています。

**注:** 本使用説明書に記載されていないその他のポンプのコンフィグレーションもあります。グラコ顧客サービス、最寄りのグラコ販売店にお問い合わせになって下さい。

コード例:  $\frac{G}{a} \frac{3}{b} - \frac{N}{c} \frac{C}{c} - \frac{0}{d} \frac{0}{d} \frac{0}{e} \frac{0}{f} \frac{0}{g} \frac{0}{g} - \frac{0}{h} \frac{0}{i} \frac{0}{j} \frac{0}{k} \frac{0}{m} \frac{0}{n} \frac{0}{p} \frac{0}{q}$

### コード a: ポンプ液体タイプ

- G = グリース
- A = オイル

### コード bb: 電源

- 12 = 12 ボルト DC
- 24 = 24 ボルト DC
- AC = 100 ~ 240 ボルト AC

### コード cc: 運転制御

- NC = コントローラー無し

### コード dd: リザーバー容量 (リットル)

- 2L = 2リットル
- 4L = 4リットル
- 8L = 8リットル
- 12 = 12リットル
- 16 = 16リットル

### コード e: リザーバー機能

- F = フォロワープレートの設置
- 0 = フォロワー板無し
- A = 自動充填遮断
- L = 先端充填
- H = ハンマーポンプ

### コード f: 低レベルオプション

- A = 外部低レベル
- 0 = 低レベルの監視無し

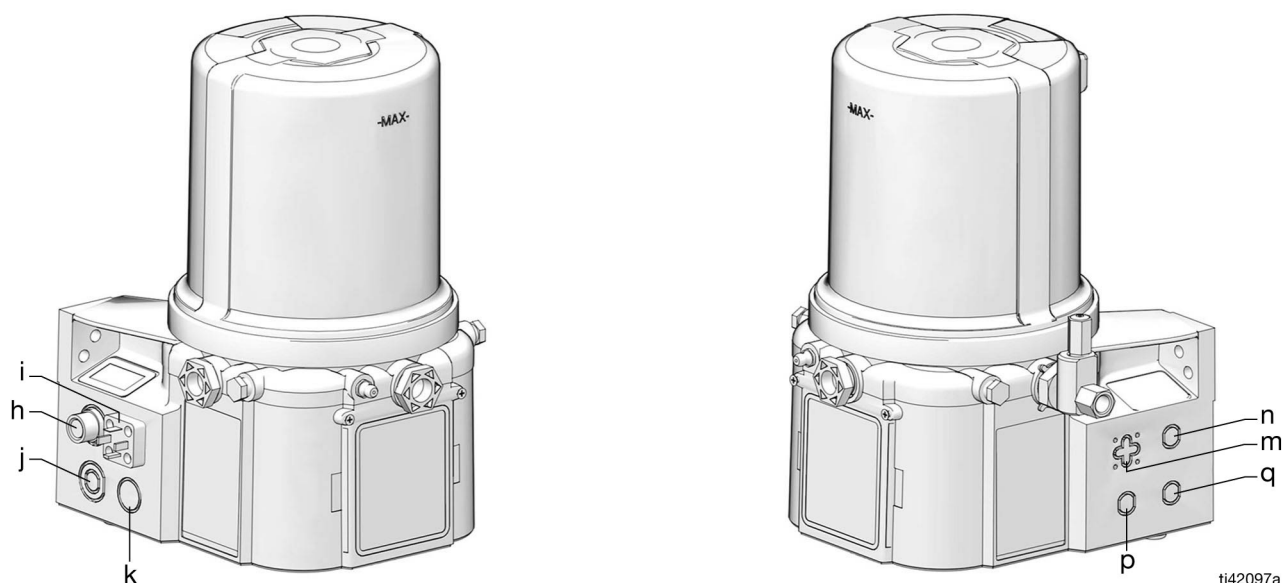
### コード gg: オプション

- 00 = オプション無し
- 06 = CPC にて低レベル

### コード h、i、j、k、m、n、p、q

**注:** コードh~q はG3ポンプの具体的な位置を示します。これらの場所については **図 1** を参照してください。






- C = CPC
- D = DIN
- L = 低レベル
- 0 = 不在



**図 1**

## 警告

以下の警告は、本機器のセットアップ、使用、接地、メンテナンス、修理に関するものです。感嘆符の記号は一般的な警告を、危険記号は手順に固有の危険性を表します。本書の本文中や警告ラベルにこれらの記号が表示されている場合は、これらの警告を参照してください。このセクションにおいて扱われていない製品固有の危険シンボルおよび警告が、必要に応じて、この取扱説明書の本文に示されている場合があります。

 <b>警告</b>	
 	<p><b>感電の危険性</b></p> <p>この装置は、接地する必要があります。不適切な接地、設定、使い方をすると感電することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ケーブル接続を外したり、機器の整備または設置を開始する前にメインスイッチの電源をオフにし、電源を遮断します。</li> <li>接地された電源にのみ接続してください。</li> <li>すべての電気配線は資格を有する電気技師が行う必要があります。ご使用の地域におけるすべての法令に従ってください。</li> </ul>
 	<p><b>装置誤用による危険性</b></p> <p>誤用は死あるいは重篤な怪我の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>疲労状態のときや、薬を服用しているときや飲酒状態のときは、装置を操作しないでください。</li> <li>システム内で耐圧・耐熱定格が最も低い部品の最大使用圧力・最高使用温度を超えないようにしてください。すべての機器取扱説明書の<b>技術仕様</b>を参照してください。</li> <li>装置の接液部品に適合する液体と溶剤を使用してください。すべての機器取扱説明書の<b>技術仕様</b>を参照してください。液体および溶剤製造元の警告も参照してください。使用している材料に関する詳しい情報については、販売代理店または小売店から安全データシート (SDS) を取り寄せてください。</li> <li>装置を使用していない場合は、すべての装置の電源を切断し、<b>圧力開放手順</b>を実行してください。</li> <li>装置は毎日点検してください。メーカー純正の交換用部品のみを使用し、磨耗または破損した部品を直ちに修理または交換してください。</li> <li>装置を改造または変更しないでください。装置を改造または変更すると、認証機関の承認が無効になり、安全上の危険が生じる場合があります。</li> <li>すべての装置が使用する環境に対して認定され、承認されていることを確認してください。</li> <li>装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。</li> <li>ホースとケーブルは通路、鋭利な物、可動部品、高温の装置から離してください。</li> <li>ホースをねじったり、過剰に曲げたり、ホースを使用して装置を引き寄せたりしないでください。</li> <li>子供や動物を作業場に近づけないでください。</li> <li>適用されるすべての安全に関する規制に従ってください。</li> </ul>



# 警告



## 高圧噴射による皮膚への危険性

吐出デバイス、ホースの漏れ、または部品の破裂部分から噴出する高圧の液体は皮膚を貫通します。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷となります。直ちに外科処置を受けてください。



- 吐出デバイスを人や体の一部に向けないでください。
- 液体アウトレットの先に手を置かないでください。
- 液漏れを手、体、手袋、またはボロ布等で止めたりしないでください。
- 吐出を中止するとき、および装置を清掃、チェック、点検する前は、**圧力開放手順**を実行してください。
- 装置を操作する前に、液体の流れるすべての接続箇所をよく締めてください。
- ホースおよび継手は毎日点検してください。摩耗または損傷した部品は直ちに交換してください。



## 加圧された装置による危険

過度の圧力は、装置の損傷や深刻な負傷の原因になります。

- 各ポンプアウトレットには圧力開放バルブが必要です。
- 機器を整備する前に、本説明書の**圧力開放手順**に従ってください。



## プラスチック部品の洗浄溶剤の危険性

多くの洗浄溶剤は、プラスチックの部品の品質を低下させ、故障に至らせる可能性があり、これは重度の人的傷害または物的損害の原因になることがあります。

- プラスチックの構造部品または加圧部品を洗浄する場合は、部品に適合する溶剤のみを使用するようにしてください。
- 本装置の構造の材料に関しては、すべての機器取扱説明書の**技術仕様**を参照してください。適合性に関する情報及び推奨事項については溶剤製造元にお尋ねください。



 **警告****可動部の危険性**

可動部品は指や身体の一部を挟んだり、切ったり、切断したりする可能性があります。



- 可動部品に近づかないでください。
- 保護ガードまたはカバーを取り外したまま機器を運転しないでください。
- 装置は、いきなり始動することがあります。装置を点検、移動、またはサービスする前に、**圧力開放手順**に従ってすべての電源接続を外してください。

**個人用保護具**

作業場にいるときは、目の怪我、難聴、毒性ガスの吸引、および火傷を含む大怪我から自身を守るために、適切な保護具を身につける必要があります。保護具には以下のものが含まれますがこれに限定されません。

- 保護めがねと聴覚保護。
- 流体および溶剤の製造元が推奨するマスク、保護衣および手袋。



# 取り付け

## コンポーネントの名称

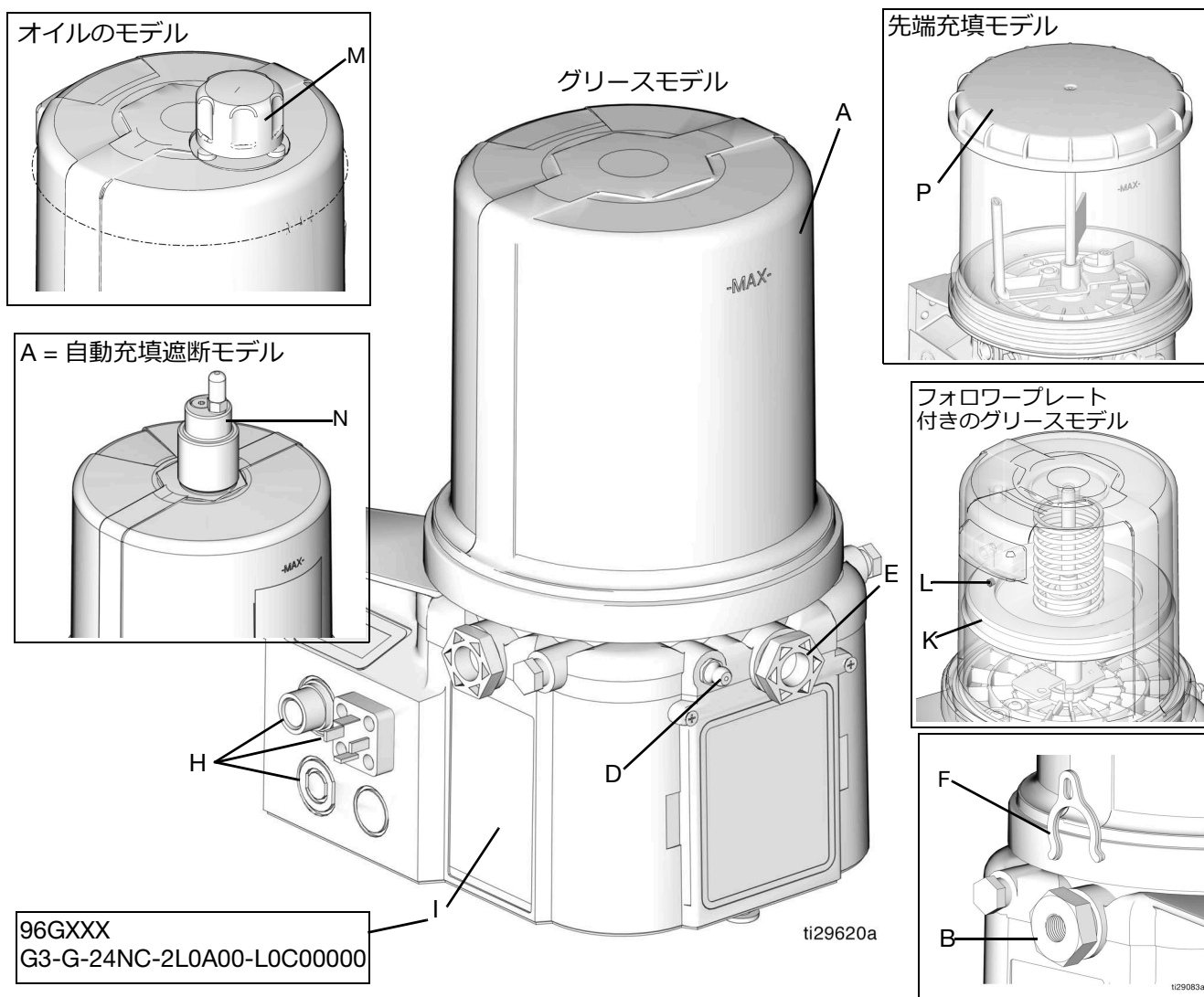


図 2

### 凡例:

- |   |   |
|---|---|
| <p>A リザーバー</p> <p>B 調節可能なポンプ素子 (1 を含む。計 3 が設置可能)</p> <p>C 圧力開放バルブ (含まれず/各アウトレットに必要 - グラコからご購入頂けます。35 ページ。)</p> <p>D Zerkインレット充填取り付け金具 (1 を含む/グリース・モデルのみ)</p> <p>E ポンプ出口栓 (2 を含む)</p> <p>F 容量制御スペーサー (2 を含む。より多くのスペーサー = ストローク当りより少ない吐出量) (図 18、20 ページ)</p> <p>G フューズ (DC モデルのみ - 含まれず、非表示。グラコからご購入頂けます。部品、34 ページ参照。)</p> <p>H 電力/センサー・パネル (両面/一面のみ表示)</p> <p>I 部品番号/モデル番号の例のみを表示 (詳細は、5 ページ、<b>モデル番号について</b>、を参照)</p> | <p>J 電源コード (図示なし)</p> <p>K フォロワープレート (グリースモデルのみ/全てのグリースモデルに提供されてはいません)</p> <p>L フォロワー板用の換気口 (グリース・モデルのみ / 全てのグリース・モデルに提供されてはいません)</p> <p>M キャップの充填 (オイル・モデルのみ)</p> <p>N 自動充填遮断</p> <p>P 先端充填蓋</p> |
|---|---|

## 代表的な設置例

### 先進的シリーズ分配バルブ

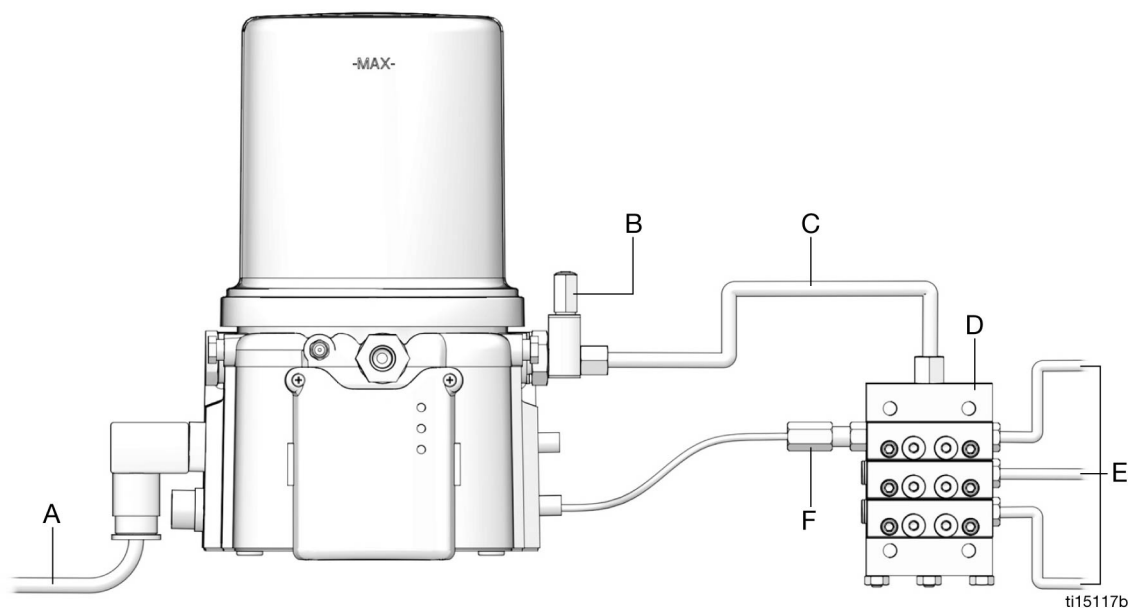


図 3

### インジェクターの設置

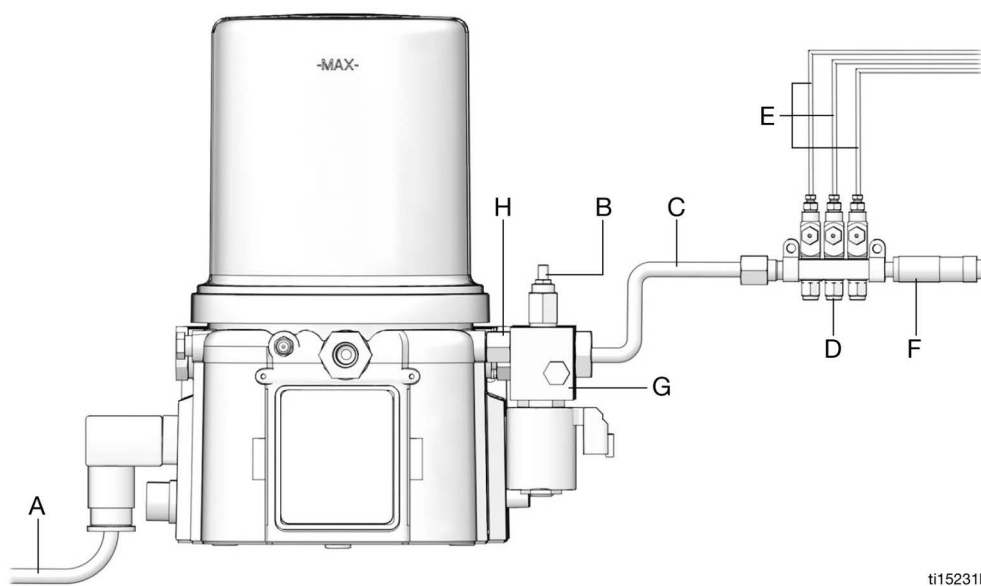


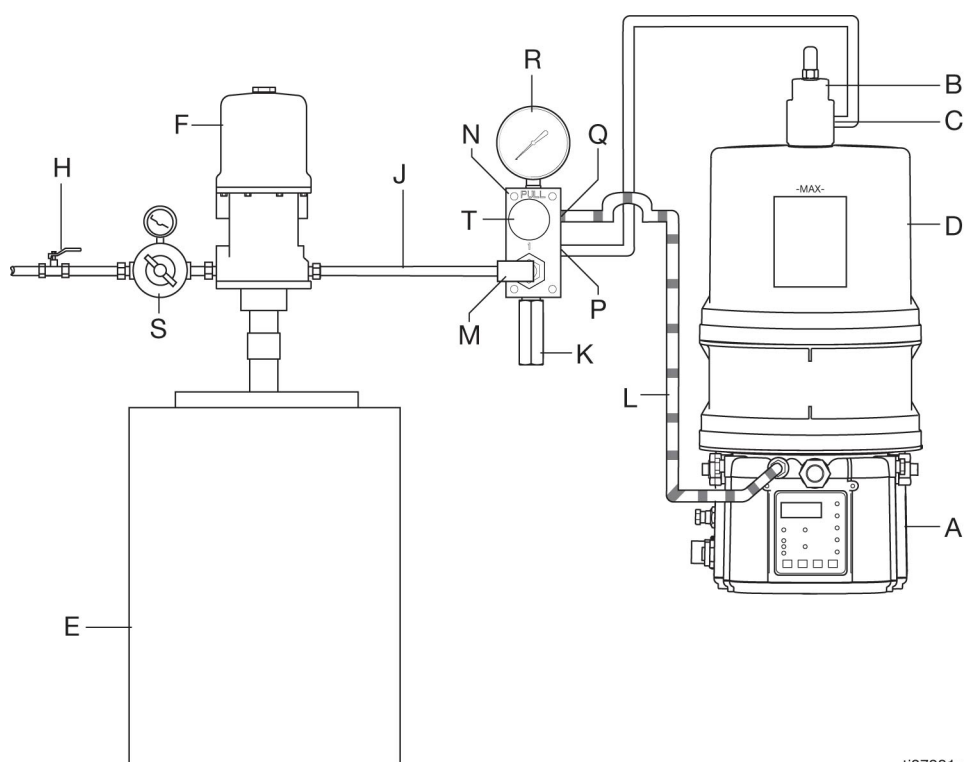
図 4

#### 凡例

- |   |  |
|---|--|
| A ヒューズ付き電源に接続                                     | E 潤滑点へ                                       |
| B 圧力開放バルブ (含まれず/各出口に必要 - ユーザーが用意 35 ページ)          | F - 近接スイッチ (分配器の設置)<br>- 圧カスイッチ (インジェクターの設置) |
| C 供給ホース (ユーザー提供)                                  | G ベントバルブ(含まれず / グラコよりご提供。36 ページの部品参照。)       |
| D 先進的シリーズ分配バルブ (分配器の設置)<br>- インジェクター (インジェクターの設置) | H リザーバーに戻る                                   |

## 代表的な取り付け - リモート充填マニホールド付き

示されている代表的な取り付け例は、システムの構成部品を選択し、取り付ける際のガイドに過ぎません。お客様の必要に応じたシステムの設計の支援が必要な場合は、グラコ販売代理店にご相談ください。



ti27931a

図 5

### 凡例:

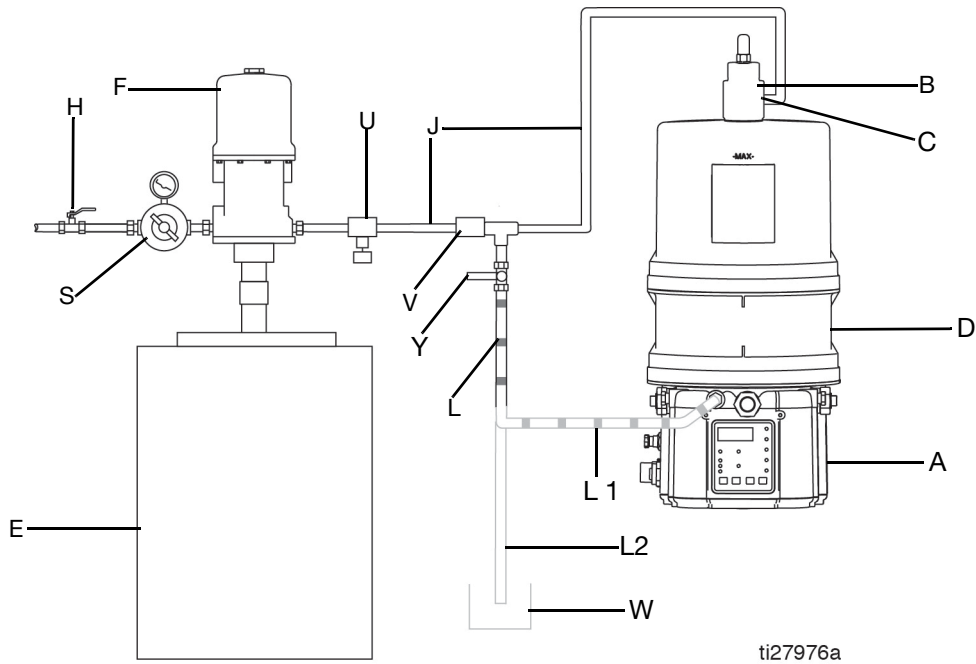
- A G3ポンプ
- B A = 自動充填遮断バルブ
- C 自動充填入口
- D G3リザーバー
- E リモート充填リザーバー
- F 遠隔操作充填ポンプ
- G 供給ホース (ユーザー提供)
- H ポンプの充填のためのエア供給
- J 供給ホース (ユーザー提供)
- K 圧力開放バルブ
- L ドレインホース
- M カプラー/入口 (クイック離接)
- N 充填マニホールド❖
- P 充填マニホールド出口
- Q 充填マニホールド換気ポート
- R 圧力計
- S 圧力レギュレーターおよびゲージ
- T 圧力開放ノブ

❖ 充填ラインの失速圧力を解放するために、充填マニホールド(N)は必ずシステムに取り付けてください。

## オプション取り付け - リモート充填マニホールド無し

示されている典型的な取り付け例は、システムの構成部品を選択し、設置する際のガイドに過ぎません。お客様の必要に応じたシステムの設計の支援が必要な場合は、グラコ販売代理店にご相談ください。

**注:** 遠隔操作充填ステーションポンプが、油受けが満杯の際に失速する（空打ち）。ポンプが失速（空打ち）しない場合は、システムに漏れがあります。



ti27976a

図 6

### 凡例:

- A G3ポンプ
- B A = 自動充填遮断バルブ
- C 自動充填入口
- D G3リザーバー
- E リモート充填リザーバー
- F 遠隔操作充填ポンプ
- H 圧力開放バルブ
- J 供給ホース (ユーザー提供)
- L ドレンチューブ
  - L1 オプション - リザーバー用
  - L2 オプション - オーバーフロー容器用
- S 圧カレギュレーターおよびゲージ
- U 圧力開放バルブ
- V 迅速で簡単な着脱方式
- W オーバーフロー容器
- Y 供給ホース圧力開放バルブ❖

❖ 充填ラインの失速圧力を開放するために、必ずボールバルブ (Y) をシステムに取り付けてください。

## 設置場所の選択

<p><b>自動システムアクティベーションの危険</b></p> <p>装置には自動のタイマーがあり、電源接続済みのときや、プログラミング機能が搭載されている場合は、ポンプの潤滑システムを起動します。予期しないシステムのアクティベーションは皮膚への貫入や切断などの深刻な傷害をもたらすことがあります。</p> <p>システムへの潤滑ポンプの設置や、取り外しの前には全電源を切断し、隔離して全ての圧力を減圧してください</p>				

- G3ポンプおよび潤滑剤、又全ての配管と電気接続の重量を適切に支持する位置を選択して下さい。
- 本取扱説明書の 38 ページの**取り付けパターン**に提供されている取り付け穴レイアウトをご参照ください。これ以外の取り付け構成にはしないで下さい。
- 指定の取付穴および提供された構成のみをご使用ください。
- G3オイル・モデルは必ず直立して取り付けてください。
- 蓋の取り外しと充填を可能にするため、リザーバーの上に4インチ (4.0 インチ)(10.2 cm) の最小クリアランスができるように充填先端 G3ポンプモデルを取り付けます。
- G3 グリースモデルがいかなる期間であっても傾いたり逆の位置で操作される可能性がある場合は、フォロワープレートを含むモデルをご使用ください。それ以外の場合にはG3は直立で取り付けてください。ポンプへのフォロワープレートの取り付けについては、お手持ちのモデル番号を参照してご確認ください。5 ページの **モデル番号について** を参照し、お手持ちのモデル番号中のこの文字を識別して下さい。
- 三個の固定具(付属)で、G3を取り付ける表面に固定して下さい。
- 設置によっては、追加の油受け支持ブラケットが必要となります。ブラケットについては下記の表を参照して下さい。
- 高振動環境では、取り付けポイントで追加の絶縁を行ってください。下の表を参照してください。

- 高い振動や衝撃が存在する場合、ACポンプはお勧めしません。

部品番号	説明
571159	油受けブラケットおよびストラップ
125910	ポンプのためのL-ブラケット
127665	USP から G-シリーズまでの取付台ブラケット
132187	アイソレーター取り付けキット

## システム構成と配線

### 接地

<p>静電気火花や感電による危険性を抑えるため、機器は必ず接地してください。電気または静電気のスパークにより、気体が発火または爆発する可能性があります。適切に接地を行わないと、感電の原因となる可能性があります。接地することで、ワイヤを通して電流を逃すことができます。</p> <p>接地線の不適切な設置は電気ショックの危険を招きます。製品の設置は有資格の電気技師によって、すべての州と地域の法令および規制に準じて行われる必要があります。</p>				

製品が永久接続されている場合は、

- 資格を持った電気技術者が行わなければなりません。
- 製品を接地された永久配線システムに接続させてください。

末端の装置で取り付けプラグが必要な場合は、以下の条件を満たさなければなりません。

- 製品の電気仕様についての評価が必要です。
- 認定の 3 線接地タイプの接続プラグである必要があります。
- プラグは、各自治体の条例に従って適切に取り付けられ、接地が行われたコンセントに接続する必要があります。
- 電源コードとプラグの修理および交換が必要な場合には、接地線をどちらの平刃端子にも接続しないでください。

## ヒューズ

注
ヒューズ (使用者提供) は全 DC モデルに必要です。器具の破損を防ぐには、
<ul style="list-style-type: none"> <li>• フューズを取り付けずに、G3ポンプのDCモデルを運転しないで下さい。</li> <li>• システムへの電力投入に際しては、ラインに正しいアンペアのヒューズを取り付けてください。</li> </ul>

フューズ・キットはグラコにてお求めになれます。次の表は、入力電圧に対して使用するための正しいヒューズを識別し、対応するグラコキット番号を識別します。


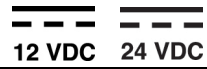
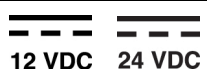

入力電圧	ヒューズ値	グラコキット番号
12 VDC	7.5 A	571039
24 VDC	4 A	571040

### 過酷な環境でのポンプ使用についての推奨事項

- ポンプには CPC スタイルの電源ケーブルを使用してください。
- DIN スタイルの電源あるいは直角の接合コネクタのアラーム・ハーネスを使用する場合は、コネクタが上方向にユニットから出ないように確認して下さい。
- 全ての接点には腐食防止の電気グリースを使用してください。

## 配線および設置図

次の表は、本取扱説明書に提供されているポンプに含まれるケーブルの配線および設置図を識別します。

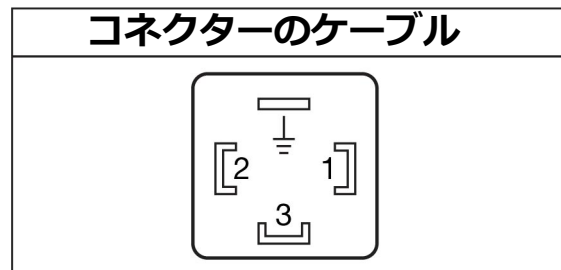
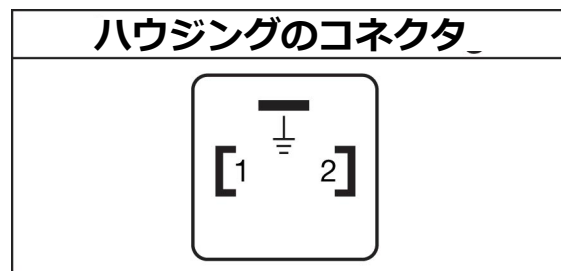
図	記号	ページ
電源DIN AC	 AC	14
電源DIN DC	 12 VDC 24 VDC	15
電源CPC DC	 12 VDC 24 VDC	15
低レベル出力		16



電源DIN AC - 15フィート

### ピンおよび関連配線の色 (図 7)

ピン	ピン名	色
1	ライン	黒
2	ニュートラル	白
3	使用されない	使用されない
	接地	緑



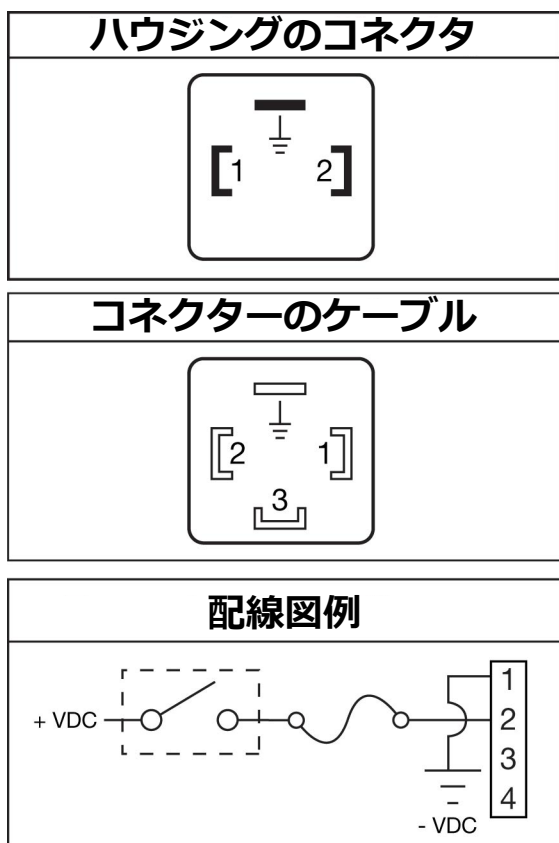
ti27630b

図 7

12 VDC 24 VDC 電源DIN DC - 15フィート

ピンおよび関連配線の色 (図 8)

ピン	ピン名	色
1	-VDC	黒
2	+VDC	白
3	使用されない	使用されない
	使用されない	緑



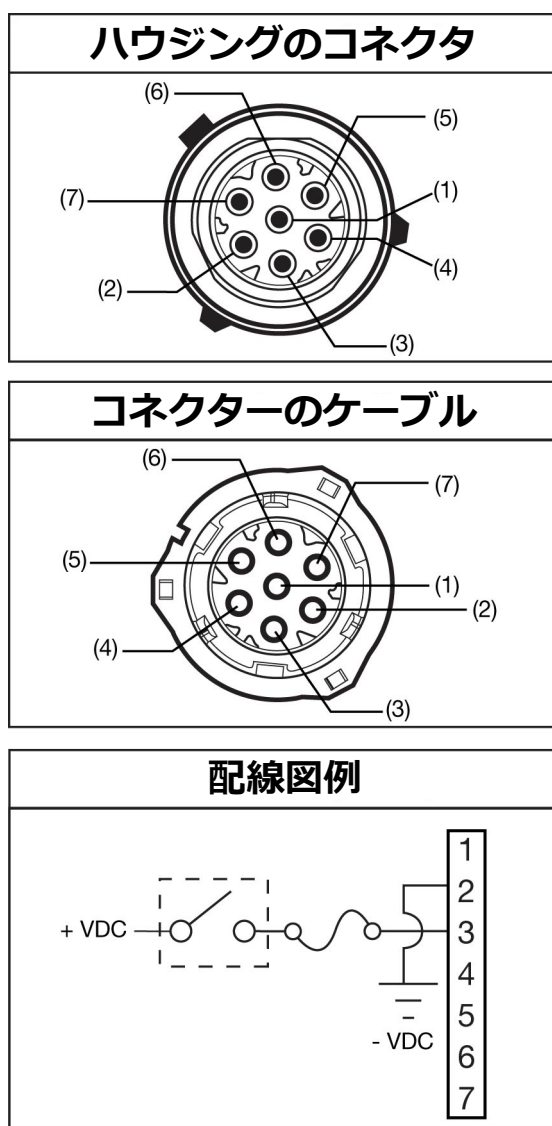
ti27631b

図 8

12 VDC 24 VDC 電源 CPC DC - 15 フィート

ピンおよび関連配線の色 (図 9)

ピン	ピン名	色
1	使用されない	使用されない
2	-VDC	黒
3	+VDC	白
4	使用されない	使用されない
5	使用されない	使用されない
6	使用されない	使用されない
7	使用されない	使用されない



ti29557b

図 9

**12 VDC 24 VDC 電源 CPC DC - 低レベル**

ピンおよび関連配線の色 (図 10)

ピン	ピン名	色
1	使用されない	使用されない
2	-VDC	黒
3	+VDC	赤
4	LL N.O.	白または黄
5	LL・COM	オレンジ
6	使用されない	使用されない
7	使用されない	緑色または青色

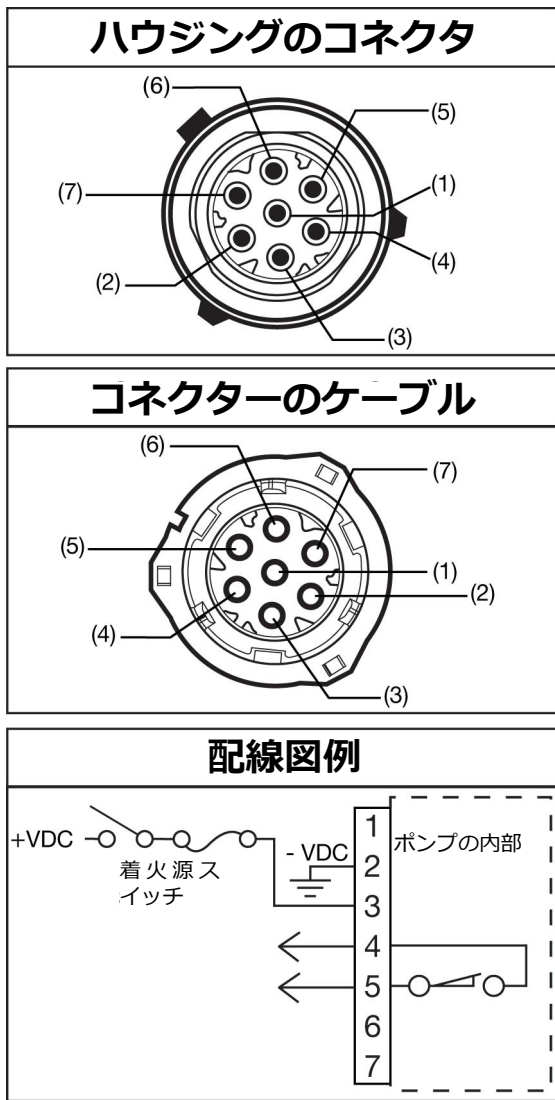


図 10

**低レベル出力**

機能の記述は、27 ページの低レベル出力オプションを参照してください。定格については、技術仕様 39 ページを参照してください。

ピン(図 11)

ピン	ピン名
1	使用されない
2	使用されない
3	LL N.O.
4	LL・COM

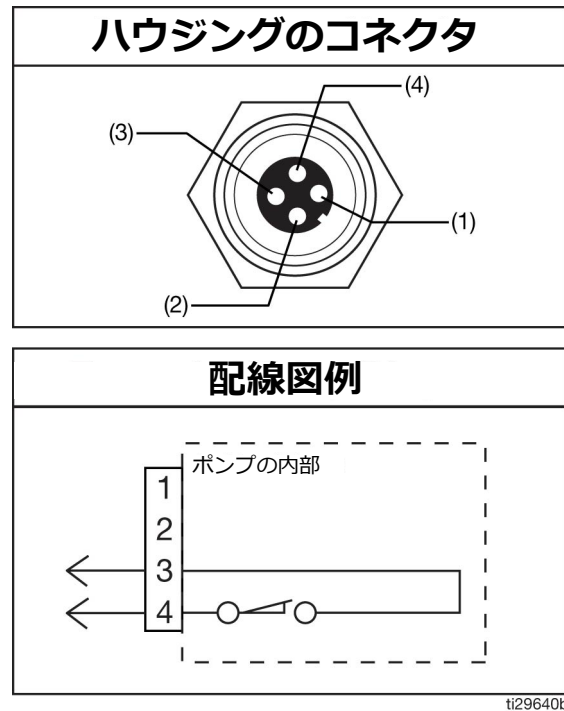


図 11



ピン(図 12)

ピン	ピン名
1	LL N.O.
2	使用されない
3	LL・COM
4	使用されない

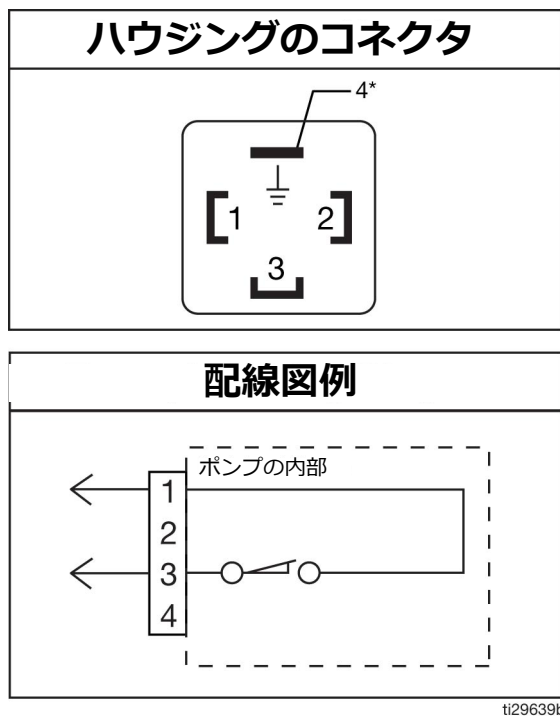


図 12

部品番号 124333: ケーブル・ピン・アウト (M12)

配線の色 (図 13)

項目番号	色
1	茶
2	白
3	青
4	黒

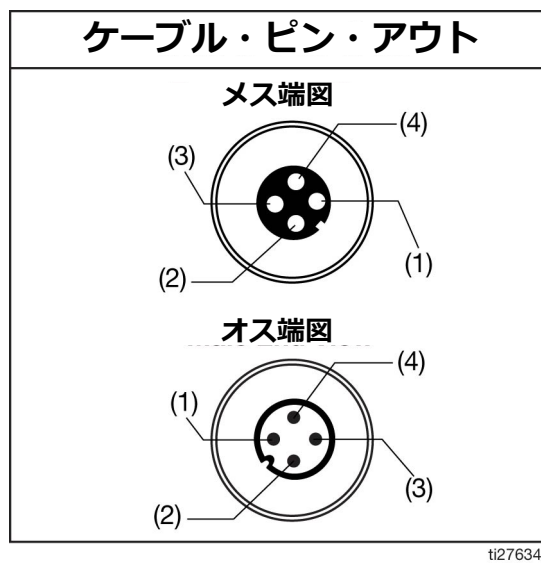


図 13

部品番号124300: フィールド配線可能ピン・アウト (M12)

配線の色 (図 14)

項目番号	色
1	茶
2	白
3	青
4	黒

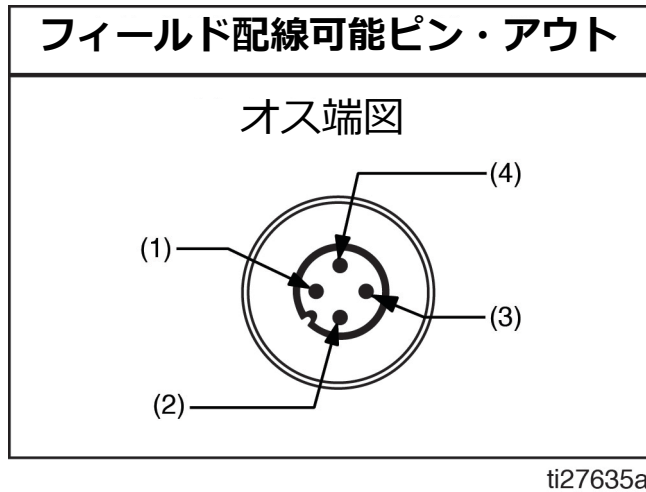


図 14

部品番号 124594: 4 ピン・ユーロファスト雄  
フィールド配線可能コネクタ (図 15)

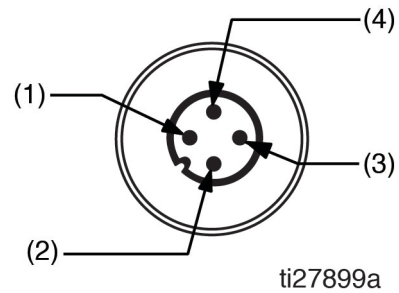


図 15

部品番号124595: 5 ピン・ユーロファスト雄  
フィールド配線可能コネクタ (図 16)

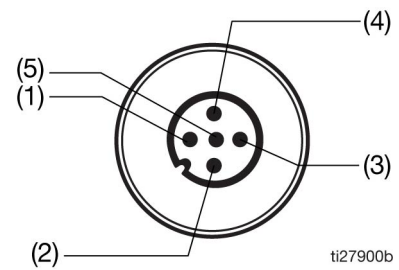









図 16

# セットアップ

## 圧力開放手順

 この記号が表示されている箇所では、圧力開放手順に従ってください。

本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。加圧状態の液体による皮膚の貫通などの重大な傷害を避ける、また液体の飛散や可動部品から生じる重大な傷害を避けるため、ディスペンスの停止の後、および装置の清掃、点検、サービス作業の前に、圧力開放手順に従ってください。

ポンプ・エレメントおよびポンプ・エレメント取り付け金具に二個の反対方向に働くレンチを使用して、取り付け金具が緩み潤滑剤とエアが漏れなくなるまでゆっくりと取り付け金具のみを緩めて、ポンプ・エレメントの圧力を開放してください。取り付けられた各ポンプ・エレメントにこの手順を繰り返してください(図 17)。

**注:** ポンプ・エレメント取り付け金具を緩める際には、ポンプ・エレメントは緩めないでください。ポンプ・エレメントを緩めると、吐出量が変わります。

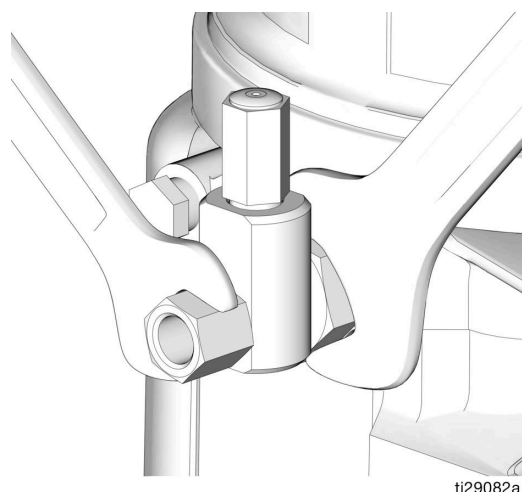


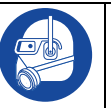


図 17

## 補助金具への接続



				
---	--	---	--	--

### 注

支持のない器具を充填ポートおよびポンプエレメントのような補助金具に取り付けしないでください。これ等の取り付け金具に支持の無い器具を装着すると、ハウジングに修復不可能な損傷を与える可能性があります。

- ポンプエレメントもしくは補助金具に何かを接続する際には必ず 2 個の反対方向に働くレンチを使用してください。例については、図 17 を参照してください。
- ポンプ・エレメント金具を 5.6 N•m (50 インチ・ポンド) でトルクしてください。
- ポンプ・エレメントをハウジングに接続する際は、5.6 N•m (50 インチ・ポンド) のトルクで締めます。

## 圧力開放バルブ

				
---	--	--	--	--

器具の破裂および重篤な傷害を生じうる過圧を防ぐには、システム内の不用意な圧力の上昇を防ぎ、G3ポンプを破損ら守る為の潤滑システムに適切な圧力開放バルブを各ポンプ出力の近くに設置する必要があります。

- システムに設置された構成部品の使用圧力までの定格の圧力開放バルブのみをご使用ください。33 ページの技術データを参照してください。
- どの補助取り付け金具の前にも、各ポンプ出力の近くに圧力開放バルブを取り付けてください。

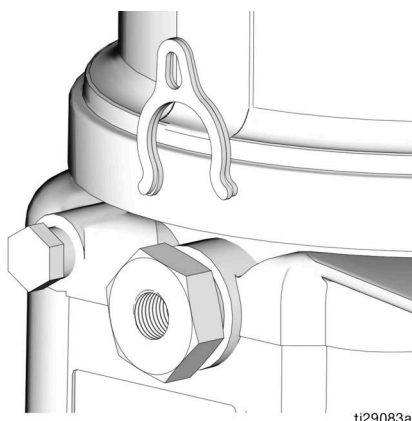
**注:** 圧力開放バルブはグラコよりお買い求めください。部品 (35 ページ) を参照してください。

## ポンプアウトレット量の設定



**注:**

- 吐出量の制御は、グラコ提供のスペーサーのみを使用してください。
  - ディスペンスされる液体量の調節に、ポンプの運転後にはこのアウトレット量設定を繰り返しが必要となる可能性があります。
- 19 ページの**圧力開放手順**に従ってください。
  - レンチを使用してポンプ・エレメント反時計回りに回転させて緩めます。ポンプ・エレメントの全体を取り外さないでください。スペーサーを滑りこませて装着、取り外す為に必要な分量のみポンプエレメントを下げてください。(図 18)。



**図 18**

- 必要に応じて、スペーサーの取り外しおよび挿入を行い、必要なポンプのポンプ吐出量を得てください。取り外しを容易にする為に工具が必要になる場合があります。

ポンプ吐出量の制御は、スペーサーなし (1)、スペーサー 1 もしくは 2 により設定されます(図 18)。

吐出量の調節には2個以上のスペーサーは使用しないでください。

スペーサーなし	吐出量/分	
	in <sup>3</sup>	cm <sup>3</sup>
2	0.12	2
1	0.18	3
0	0.25	4

4. ポンプ・エレメントの取り付け金具を締める。  
5.6 N•m (50 インチ-ポンド) のトルクで締めます。

**注:**

- 吐出量は、潤滑剤の温度や下流の接続からの背圧等の外部的条件によって異なります。
- 吐出量の制御は、これ等の量調節とポンプのON時間の設定の組み合わせで行います。
- 必要に応じての所望の潤滑剤の吐出の調節は、これ等の量調節方法から始めてください。

## 油受けの充填 - グリースディスペンスポンプ

G3の最高の性能を引き出すには、

- 用途、自動投与および器具の運転温度について適切なNLGI #000 - #2 グリースのみを使用してください。詳細については、機器および潤滑油の製造者にご相談ください。
- リザーバーへの充填には手動のポンプ、空気圧ポンプ、電動移送ポンプが使用可能です。
- リザーバーへ過充填しないでください。
- リザーバーと取り付けずに G3 ポンプを操作しないでください。

**注**

- リザーバーの充填前には必ず取り付け金具 (D) (図 19) を清潔な乾いた布で拭いてください。埃および/または異物によりポンプおよび/または潤滑システムが破損する可能性があります。
- グリースの変更の際は、必ず互換性のある液体とグリースを使用してください。
- 空気圧あるいは電気移送ポンプを使用してリザーバーを充填する場合には、リザーバーに圧力がかかって破損させないように注意してください。

## フォロープレートなしのモデル

1. 充填ホースをZerkインレット充填金具(図 19)に接続してください。

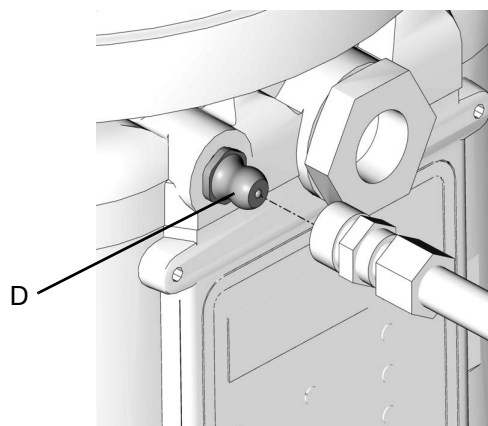


図 19

2. より高い粘度の液体の場合、ポンプを始動して充填中に攪拌パドルを回転させてグリース内のエアポケットの発生を防ぎます。稼働時間は30分を超えないようにしてください。

外部コントローラーを使用するモデルでは、お持ちのコントローラーの仕様に対応したポンプの運転を始めてください。

3. リザーバーにNLGI グリースを充填してください。

**注:** リザーバーの後ろにある換気口は過充填口/表示器として使用しないでください。

4. 充填ホースを取り外してください。

## 先端充填付きモデル



### 可動部品の危険性

可動部品は指や身体の一部を挟んだり、切ったり、切断したりする可能性があります。

- 可動部品に近づかないでください。
- 蓋を外したまま装置を運転しないでください。
- 蓋を外す前には電源を外してください。

1. 装置の電源を外してください。

**注:** バッテリーを外すことができない場合は、電源コード(図 20)を外してください。

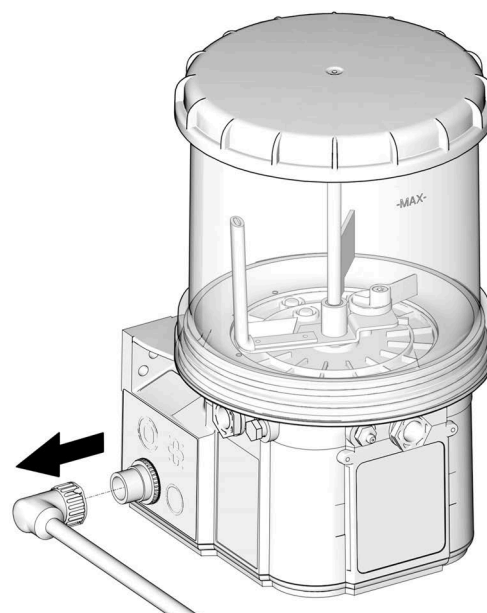


図 20

2. 蓋の上部とリザーバーの上部周辺はきれいにし、蓋を取り外したときに異物がリザーバーに落ちないようにしてください。
3. 反時計回りにねじると蓋が外れます。
4. 蓋は清潔な場所に置き、蓋やネジ山の内側に異物が入らないようにしてください。
5. リザーバーに新しくきれいなグリースを充填します。
6. 汚染物質がリザーバーに入らないようにします。

**注**

誤ってリザーバーに混入された異物や汚れは、すぐに取り除いてください。異物や汚れが除去されるまでは、ポンプを作動させないでください。

リザーバー内の異物や汚れでポンプを作動させると、ポンプ、下流の機器、およびベアリングが損傷する恐れがあります。

7. リザーバーと蓋のネジ山をきれいにします。
8. 蓋をリザーバーに戻し、時計回りに回します（約1と3/4回転）。
9. ポンプへの電源を再度接続します。

### フォロワープレート付きのモデル

1. 充填ホースをインレット取り付け金具(図 19)に接続してください。
2. より高い粘度の液体の場合、ポンプを始動して充填中に攪拌パドルを回転させてグリース内のエアポケットの発生を防ぎます。稼働時間は30分を超えないようにしてください。

外部コントローラーを使用するモデルでは、お持ちのコントローラーの仕様に対応したポンプの運転を始めてください。

3. フォロワープレートのシールが換気孔に至るまでリザーバーにグリースを充填して、空気の大部分がリザーバーから出るようにします。

**注:** リザーバーの後ろにある換気口は過充填口/表示器として使用しないでください。

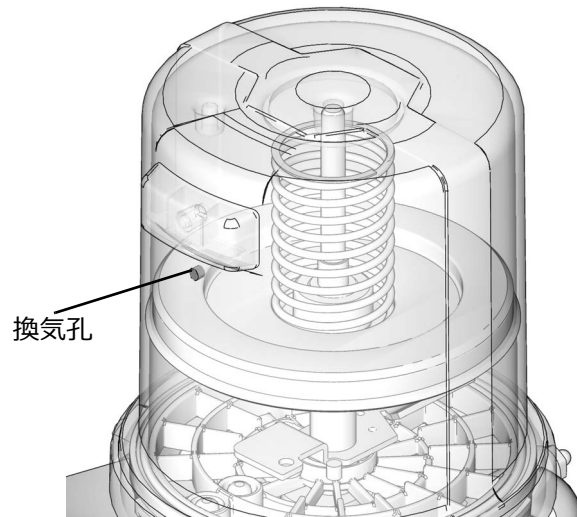


図 21

4. ポンプ (F) の補充のためにエア供給 (H) をオフにします。
5. 充填ホースを取り外してください。



## 自動充填遮断

自動潤滑システムでは、G3リザーバーの補充に自動充填遮断を使用します。流体がリザーバーに追加されると、プレートバルブがリザーバーの上に押しあげられ、バルブピンを押し込みインレット液体パスを閉じます。

液体補充パスが閉鎖されると、充填ラインに圧力がかかり、充填ポンプが過圧された失速状態になります。

**注:** 過充填を防ぐために、リザーバーに充填中、オペレーターはシステムを監視してください。

## グリースのロード

G3の最高の性能を引き出すには、

- 用途、自動投与および器具の運転温度について適切なNLGI #000 - #2 グリースのみを使用してください。詳細については、機器および潤滑油の製造者にご相談ください。
- リザーバーへ過充填しないでください。
- リザーバーと取り付けずに G3 ポンプを操作しないでください。

### 注

空気圧あるいは電気移送ポンプを使用してリザーバーを充填する場合には、リザーバーに圧力がかかって破損させないように注意してください。

## グリースの変更

グリースの変更の際は、必ず互換性のある液体とグリースを使用してください。

<p>リザーバーが満杯の場合である場合にリモート充填ステーションが失速（空打ち）し、充填ステーションポンプの供給システム圧力の最大出力圧力を上昇させます。加圧された液体による装置の破損および、皮膚の貫通や液体の飛び跳ねによる重大な怪我を防ぐため、必ず最高吐出圧力が5100 psi (35.1 MPa、351.6 bar) のリモート充填ステーションポンプ、及び最低定格圧力が5100 psi (35.1 MPa、351.6 bar) の供給ホースを使用してください。</p>				

<p><b>構成部品の破裂の危険性</b> システム内にある構成部品それぞれの最大使用圧力は同じでない場合があります。システムのどの構成部品についても過圧の危険性を減らすために、各構成部品の最大作業圧力をご確認下さい。システム内で定格が最も低い構成部品の最高使用圧力を決して超えないようにしてください。構成部品のいずれも過圧されると、破裂、発火、爆発、器物の破損および重篤な怪我につながります。</p> <p>リモートポンプへのエア圧を制御し、流体ラインの構成部品またはアクセサリーが過圧されないようにします。</p>				

## リモート充填マニホールドによるリモート充填

以下の説明書に表示されている参照文字は、図 5 11 を指します。

充填バルブで補充ラインの圧力を開放し、自動充填遮断をリセットします。充填バルブ取扱説明書333393を参照してください。グラコ充填バルブ、部品番号77X542がご購入頂けます。最寄りのグラコ販売店にご連絡下さい：

1. 圧力開放ノブ (T) を引き出し、充填マニホールド (N) と自動充填遮断バルブ(B)間のライン圧が解放されるまで引き続けます。
2. 自動充填遮断(B)ピンが下がり、リセットしていることが示されていることを確認します(図 22)。

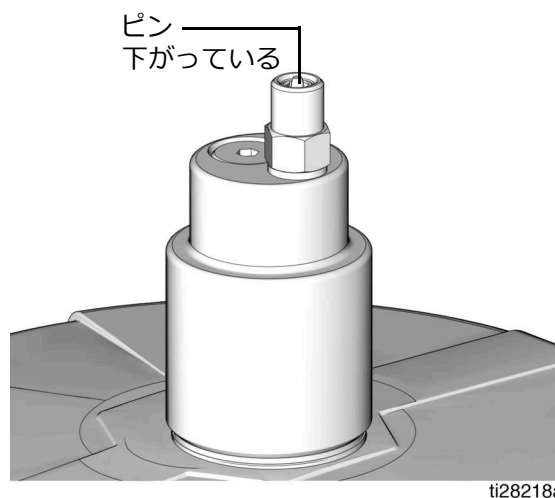
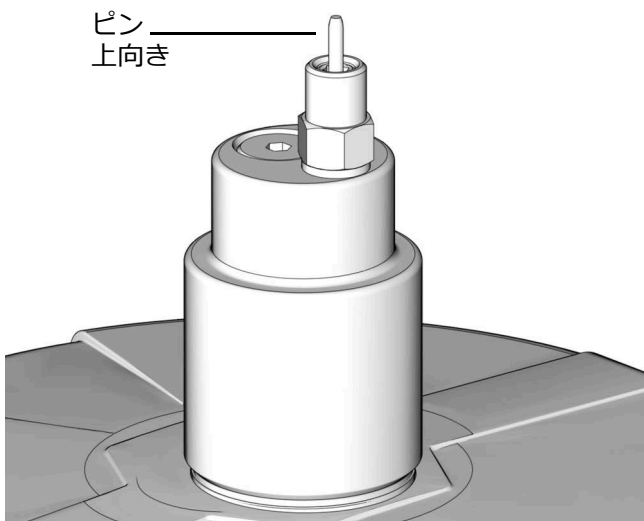


図 22

3. 充填カプラー (M) から黄色いダストカバーを取り外します。
4. リモート充填ステーションポンプ(F)と「I」と印字された充填カプラーポート間に供給ホース (J) を接続してください。
5. リモート充填ステーションポンプ (F)を始動させてください。
6. G3 リザーバー (D) が充填されると:
  - リモート充填ステーションポンプ (F) は失速 (空打ち)し、
  - 自動充填遮断(B)ピンは図 23、
  - 圧力ゲージ (R) は、充填ポンプの設定圧力まで上昇します。

**注:** ポンプが失速 (空打ち) しない場合は、システムに漏れがあります。



ti28219e

図 23

7. リモート充填ステーションポンプ(F)をオフにして下さい。
8. 充填マニホールド (N)と自動充填遮断バルブ (B)およびリモート充填ステーションポンプ(F)と充填マニホールド(N)の圧力が解放されるまで、圧力解放ノブ(T) を引き続けて下さい。

**注:** システム設計や取り付け方法により、換気に要する時間は異なります。一部の設置では、圧力の解放を確実にするために手順 8 を繰り返す必要がある場合もあります。

9. 充填カプラー (M) の供給ホース (J) を外します。
10. 充填カプラー (M) 上の黄色いダストカバーを交換します。

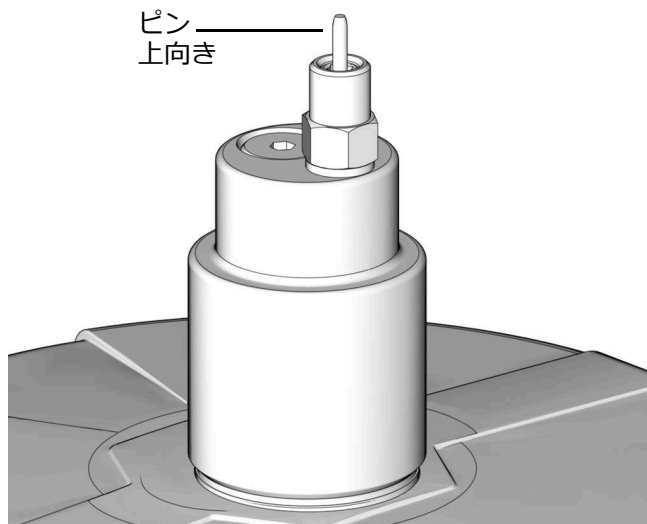
## リモート充填マニホールドなしのリモート充填

以下の説明書に表示されている参照文字は、図 6 12 を指しています。

1. 供給ホース圧力開放バルブ(Y) とオーバーフロー容器(W) (圧力開放中にドレンされる余分な流体を収集) は**必ず**リモート充填ステーションポンプ (F) および自動充填遮断器 (B)間のアクセスの良い位置に設置してください。この圧力解放バルブを使用して充填ライン内の圧力の解放と自動充填遮断のリセットを行います。代表的な取り付け例、11 ページを参照してください。

圧力開放キット: 247902 はグラコが提供しています。このキットについての追加的な情報については、販売業者あるいは グラコカスタマーサービスにご連絡ください。

2. クイック接続(V)に供給ホース (J)を接続して下さい。
3. リモート充填ステーションポンプ (F) をオンにし、自動充填バルブの指標ピンが、以下の図に示されるようになるまで G3 リザーバー (D) に充填してください: 図 24. 補充ポンプ (F) 内の圧力が上昇しポンプが失速します。



ti28219e

図 24

4. ポンプ (F)へのエア供給(H)をオフにしてください。
5. 以下のリモート充填ステーション圧力開放手順を使用し、リモート充填ステーションポンプ圧力を解放してください。



## リモート充填ステーション圧力開放

以下の説明書に表示されている参照文字は、図 6 12 ページを指します。



次の圧力開放は自動充填遮断バルブに使用され、リモート充填ステーションおよび潤滑剤供給ライン圧力を開放します。


本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。加圧状態の流体の噴出による皮膚の貫通や可動部品による重大な怪我を避けるため、吐出停止後および装置の清掃、点検、および整備前に、圧力開放手順に従ってください。

- a. 補充ポンプ (F) と自動充填遮断 (B) 間の圧力開放は、供給ホース圧力開放バルブ (Y) を開いて行ってください (図 25)。圧力が解放され余剰の流体はドレンチューブ (L) から流れ出し潤滑剤オーバーフロー容器 (W)に入ります。

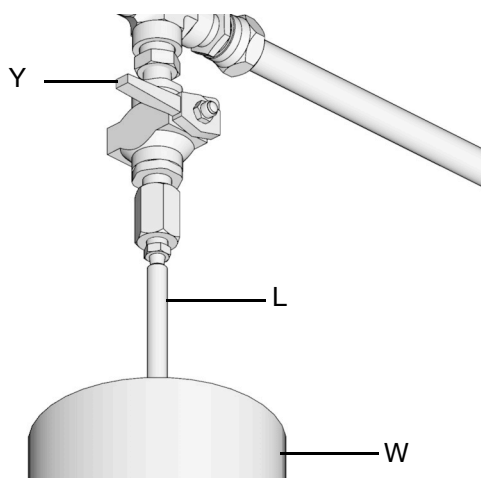


図 25:

- b. 全ての圧力が開放されたら、供給ホース圧力開放バルブ (Y) を閉めてください。
6. 供給ホース (J) をクイック接続 (M)から外してください。

## 油受けの充填 - オイルディスペン スポンプ

- 用途、自動ディスペンスおよび器具の動作温度について適切なオイルのみを使用してください。詳細については、機械および潤滑材の製造者にご相談下さい。
- 油受けへの充填には手動のポンプ、空気圧ポンプ、電動移行ポンプが使用可能です。
- 過充填しないでください(図 26)。
- リザーバーを取付けないで G3 を運転しないでください。
- 少なくとも粘度が 40 cSt.のオイルのみご使用下さい。

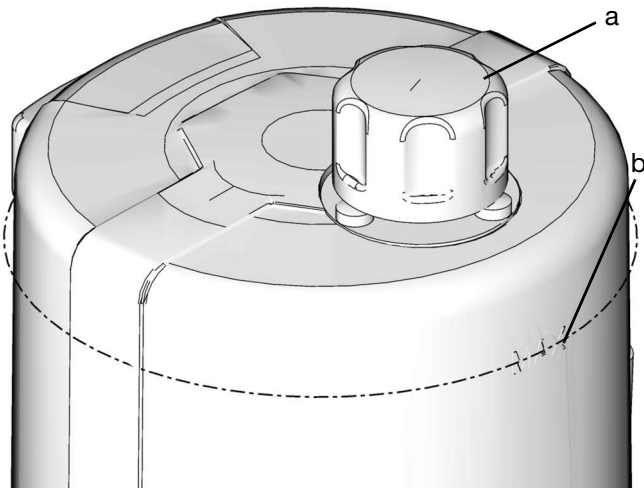


図 26

1. 充填キャップ (a)を取り外します。
2. 最大充填線 (b) までオイルを油受けに注ぎます。
3. 充填キャップを戻します。手でしっかりと締めます。

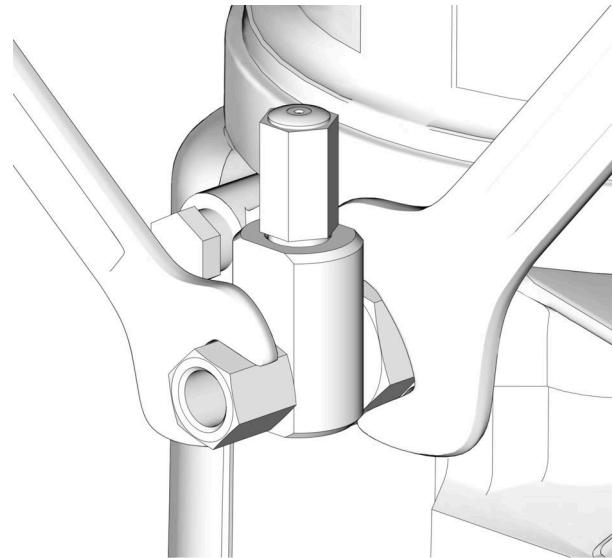
## ポンプへの吸込み

**注:** ポンプへの潤滑材の充填毎にポンプをプライムする必要はありません。

ポンプの初回使用と空運転がされた場合のみにプライムしてください。

1. ポンプ・エレメントの取り付け金具を緩めます(図 27)。

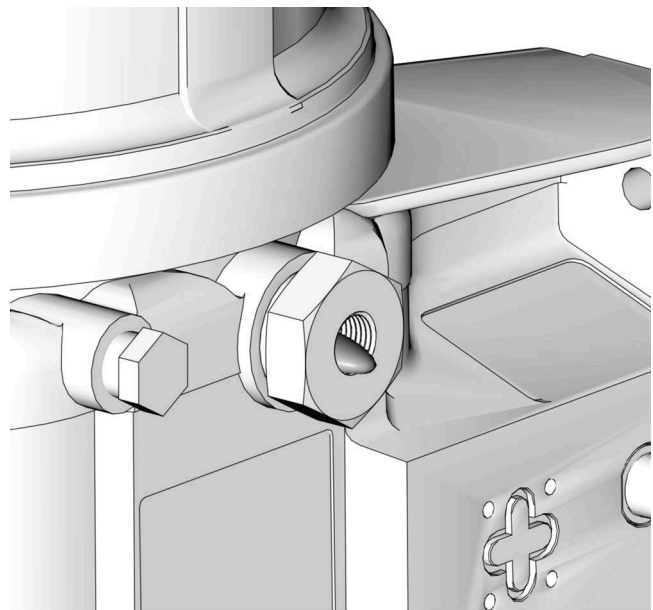
**注:** ポンプ・エレメント取り付け金具を緩める際には、ポンプ・エレメントは緩めないでください。ポンプ・エレメントを緩めると、吐出量が変わります。



ti29082a

図 27

2. エレメント取り付け金具からエアの無い潤滑剤が吐出されるまでのみ、ポンプを運転させるようにしてください(図 28)。



ti29084a

図 28

3. 反対方向に働く二本のレンチを使用してえポンプ・エレメントの取り付け金具を締めてください(図 27)。

## Pポンプの運転

G3ポンプはユーザー調達的外部電源およびコントローラーを使用して制御可能です。

必要なヒューズおよび配線情報については、**システム構成と配線** (13 ページ) を参照してください。

### 注:

- 外部の電源およびコントローラーを使用する場合には、ポンプON (運転) 時間は30分以上には設定しないでください。
- ほとんどの場合は、ポンプオフ (休止) 時間はポンプオン (運転) 時間の 2 倍にする必要があります。その他のオン/オフ時間が必要な場合には、グラコのカスタマーサービスにご相談ください。

### 低レベル出力オプション

コントローラーが内蔵されていない一部のG3ポンプには、低レベル出力オプションがあります。このオプションは「H」のコード位置のM12コネクタ、あるいは「M」のコード位置のDINコネクタにコンフィグレーション可能です。(モデル番号については、5 ページを参照してください。) 低レベル信号はピン 3 と 4 にまたがって監視されます。ピン 3 および 4 の位置および配線の情報については、16 ページの低レベル出力図を参照。

**注:** コントローラーがピン3および4の一時的な閉鎖を検知すると、低レベル警告が誘発されます。

### グリースポンプ

グリース・レベルが低警告レベルに達すると、ピン 3 および 4 は一時的に閉鎖し (パドルの回転毎に一回)、コントローラーに液体の低レベル到達の信号をコントローラーに送信します。

低レベル条件の確定には、一分間以内に3以上の低レベル誘発の検知が必要です。

低グリース・レベルに対応する代表的な低レベル出力反応の図は、図 29を参照。

### グリース・モデルにおける低レベル液体に対応する代表的な低レベル出力

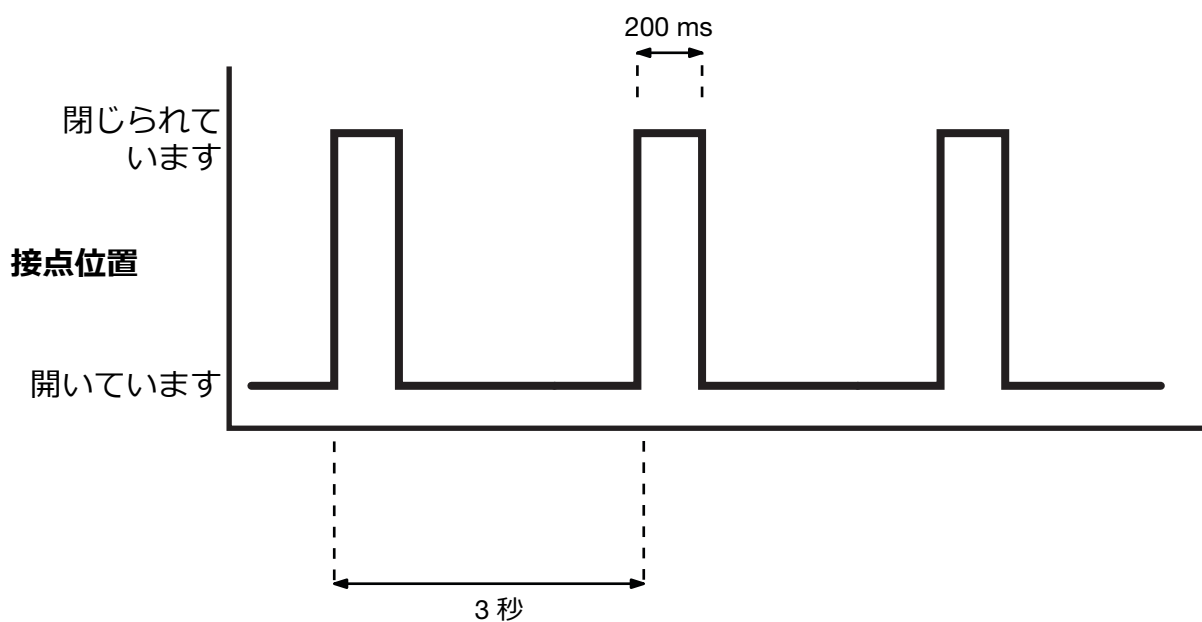


図 29

### オイルポンプ

グリース・レベルが低警告レベルに達すると、ピン 3 および 4 は閉鎖し、コントローラーに液体の低レベル到達の信号を送信します。

低レベル条件の確定には、連続した10秒以上の低レベル誘発の検知が必要です。

低オイル・レベルに対応する代表的な低レベル出力の図は、図 30を参照。

#### オイル・モデルにおける低レベル液体に対応する代表的な低レベル出力



図 30


# リサイクルおよび廃棄

## 製品有効期間の終了

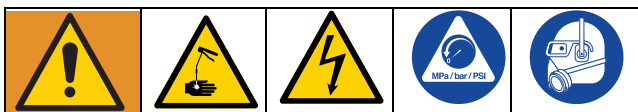
製品の有効期間が終了した場合、責任ある方法で分解しリサイクルを実施してください。

- 19 ページの**圧力開放手順**を実行してください。
- 該当する法規に従って液体を排出・廃棄してください。材料製造会社の安全データシートを参照してください。
- モーター、バッテリー、回路基板、LCD (液晶ディスプレイ) およびその他の電子部品を取り外してください。適用される法令に従ってリサイクルしてください。

バッテリーや電子部品を家庭用または一般用の廃棄

物と一緒に廃棄しないでください。残った製品をリサイクル施設に搬送します。

# トラブルシューティング

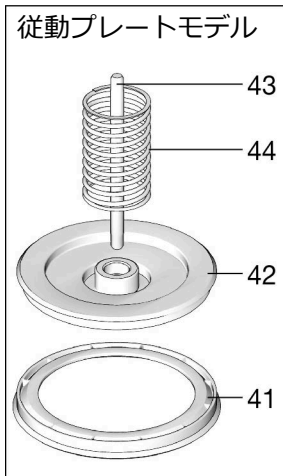


問題	原因	解決策
ユニットの電源が入らない	誤った/緩い配線	<b>取り付け指示</b> について (9 ページ) を参照してください。
ユニットの電源がオンにならない (DC モデルのみ)	内部の構成部品の故障による外部フューズの落ち	グラコカスタマーサービスへご連絡ください。
	寒冷気候において非寒冷気候用潤滑剤のポンプによる外部フューズの落ち -13°F (-25°C)	潤滑材を環境条件や適用に定格のポンプ可能な潤滑材に交換して下さい。  ヒューズを交換してください。
装置の電源がオンにならない (AC モデルのみ)	電源供給故障による内部電源フューズの落ち	グラコカスタマーサービスへご連絡ください。
潤滑材が油受けの下部に配置されたシールを超えて漏れる	油受けの保持タブが割れるか破損している	油受けを交換します。
	油受けが充填中に加圧されている	換気孔に栓がされていない事を確認する。  問題が続く場合は、グラコ顧客サービス、最寄りのグラコ販売店にお問い合わせになって下さい。
ONサイクル中にユニットはポンプを行わないが、外部のコントローラーは機能する	モーターの障害	ユニットを交換します。
フォロワープレートが下に行かない	フォロワープレートと潤滑材の間で油受けに空気が閉じ込められている	<b>「油受けの充填 - グリースディスペンサーポンプ」</b> (20 ページ) の指示に従い、グリースを追加します。エアは必ず抜いてください。
ポンプが最高のポンプ設定量でのポンプが開始するまでには数分かかる (ストローク調節スパーサーの設置)	寒冷気候-13°F (-25°C)において非寒冷気候用潤滑剤をポンプ	1ストロークの追加 ストローク当たりのポンプ量の差に合うようにスパーサーを調節して潤滑サイクル時間を調節します。
センサーのフィードバックの無いインジェクター・システムで、ユニットが正しく換気しない	換気弁の時間をコンフィギアが必要	外部の換気弁の制御時間を調節して下さい。
配線および器具の設置後にポンプが動作しない(DCモデルのみ)	ポンプの配線が逆です	ポンプの配線をやり直して下さい。 <b>配線および設置図</b> (14 ページ) を参照してください。

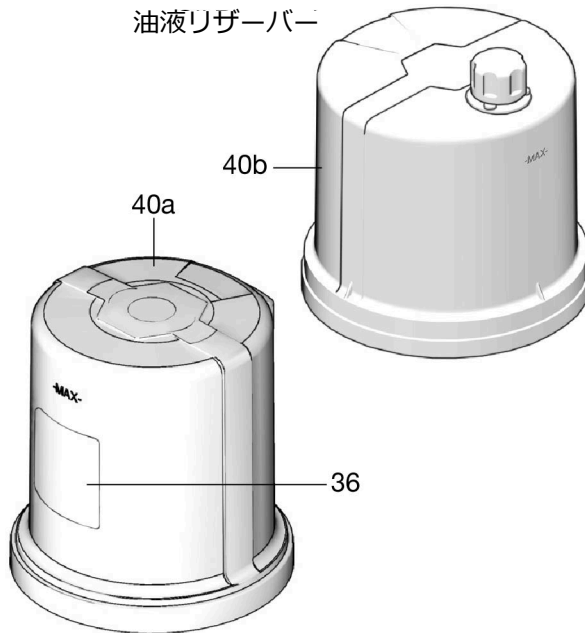
# メンテナンス

周波数	構成部品	必要なメンテナンス
毎日および充填時	金具の充填	全ての取り付け金具は汚れのない乾いた布を使用して清掃してください。埃および/または異物によりポンプおよび/または潤滑システムが破損する可能性があります。
毎日	G3ポンプユニットおよびリザーバー	ポンプユニットおよびリザーバーを汚れていない乾いた布で清掃してください。
毎月	外部配線ハーネス	外部ハーネスが固定されていることを確認してください。

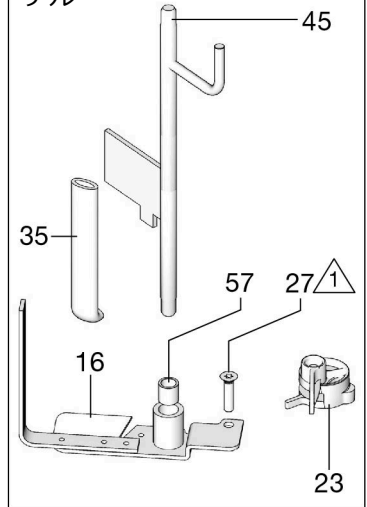
# 部品 - 2リットルモデル



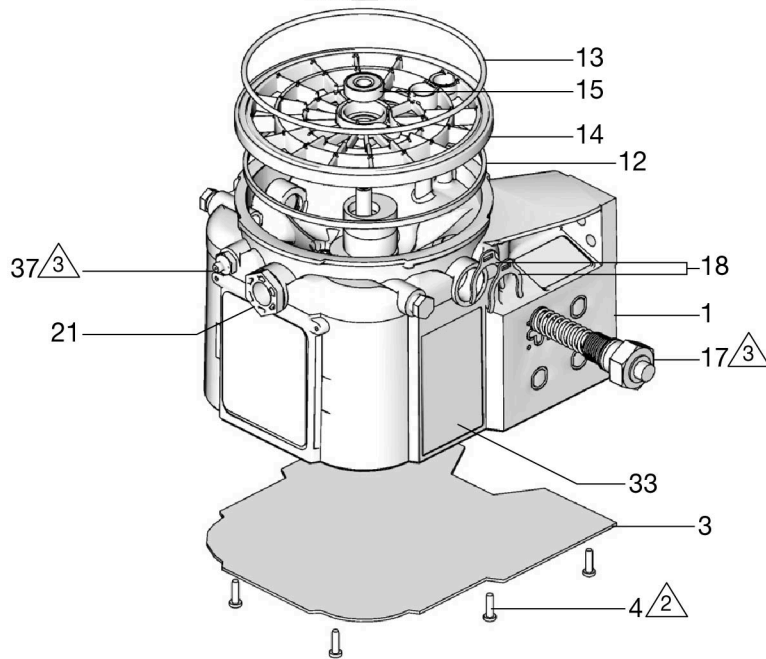
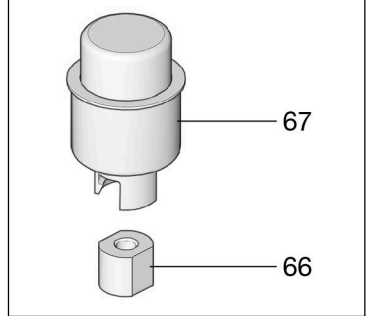
油液リザーバー



低レベル・グリース・モデル



低レベル・オイル・モデル

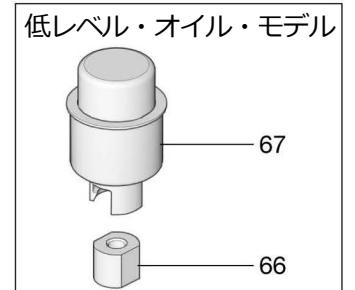
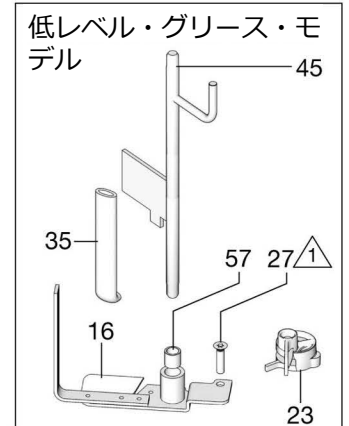
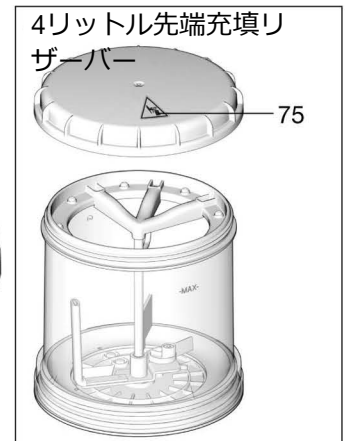
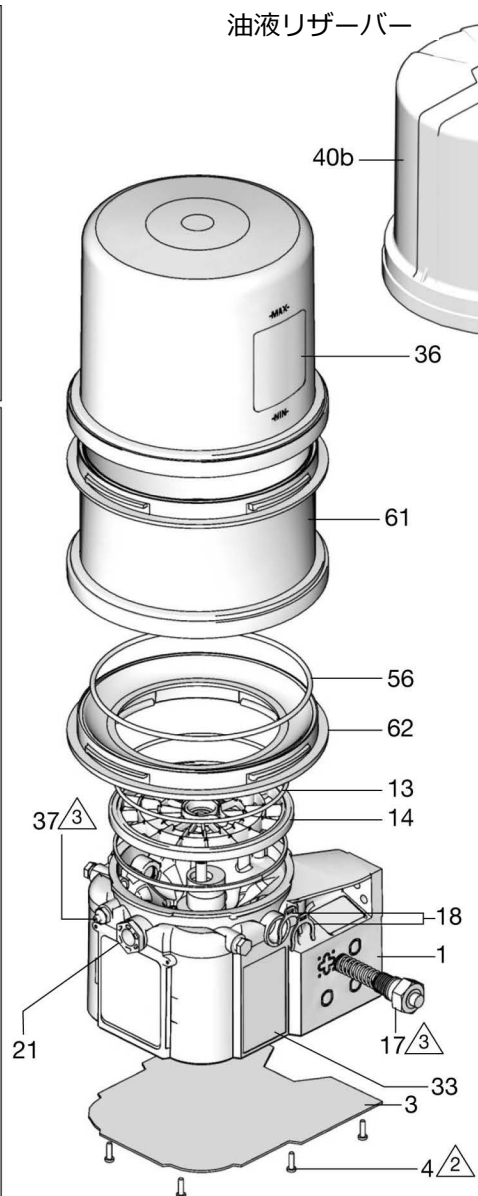
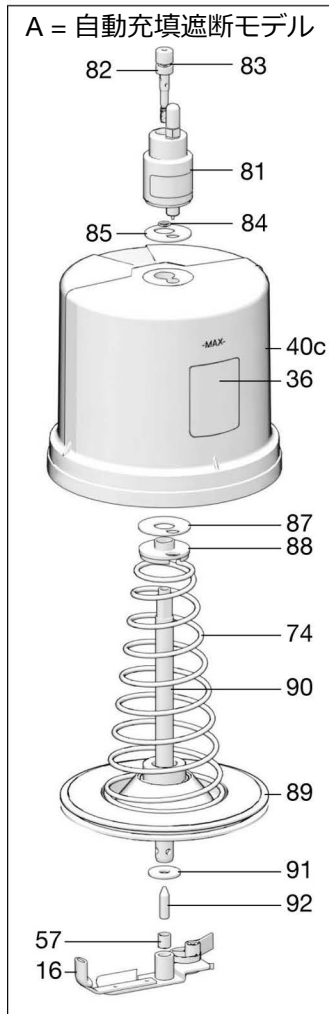
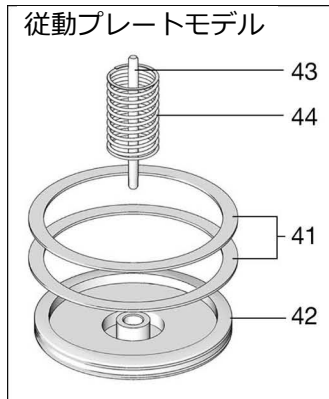


- △ 1.58 N•m (14 インチ-ポンド) のトルクで締めます。
- △ 3.4 N•m (30 インチ-ポンド) のトルクで締めます。
- △ 5.6 N•m (50 インチ-ポンド) のトルクで締めます。

ti42063b



# 部品 - 4リットルとそれ以上のモデル



- △1 1.58 N•m (14 インチ-ポンド) のトルクで締めます。
  - △2 3.4 N•m (30 インチ-ポンド) のトルクで締めます。
  - △3 5.6 N•m (50 インチ-ポンド) のトルクで締めます。
- ti42064b

# 部品

参照	部品	説明	数量
1		ベース、3ポンプハウジング	1
3	25V211	カバー、下部、シール付き	1
4	133767	ネジ、機械、トルックスパンヘッド、Oリング	9
12	127079	四角リング、キット571042、571069、571179に含まれる	1
13	132524	Oリング、キット571042、571044、571045、571069、571179に含まれる	1
14	278144	プレート、ライサー	1
15	120822	ベアリング、ボール	1
16		パドル、混合用、フォロワープレート無しの2 Lモデル、キット571044に含まれる、	1
		パドル、混合用、フォロワープレートなしの4 L以上のモデル、キット571046に含まれる	1
		パドル、混合用、フォロワープレート付きの2 Lモデル、キット571045に含まれる	1
		パドル、混合用、フォロワープレート付きの4 L以上のモデル、キット571047に含まれる	1
17		ポンプ、エレメント、PUMP、キット 571041に含まれる	1
18	16F368	スペーサー、ストローク調整、キット571041に含まれる	2
21	278296	プラグ、ポンプ、3/4-16	2
23❖	279043	パドル、低レベル	1
27	123025	ネジ、M6	1
33▲	16A579	ラベル、安全	1
35		ワイパー、混合用、キット571044、571045、571046、571047に含まれる	1
36		ラベル、ブランド	1
37	123741	取り付け金具、ザーク、グリース、オイルモデルには含まれない	1
40a	24E984	リザーバー、2 L、グリース、キット571042、571069に含まれる	1
40b	16G021	リザーバー、2 L、オイル、キット571179に含まれる	1
40a	577005	リザーバー、4 L、グリース、キット 571183に含まれる	1

参照	部品	説明	数量
40b	16G020	リザーバー、4 L、オイル、キット 571182に含まれる	1
40c	17F484	リザーバー、4 L、オイル、G3 AFSSO	1
41	278139	シール、フォロワープレート、2 Lモデル	1
	16V763	シール、フォロワープレート、4 Lモデル	2
42		プレート、フォロワー	1
43		プラグ、フォロワープレート	1
44		スプリング、圧縮	1
45†	24D838	バッフル、低レベル、2 L	1
	24E246	バッフル、低レベル、4 L	1
	24F836	バッフル、低レベル、8 L	1
	24F923	バッフル、低レベル、12 L	1
	24F924	バッフル、低レベル、16 L	1
	24F836	バッフル、低レベル、8 L、AFSSO	1
56	127144	シール、楕円	1
57	117156	ベアリング、スリーブ	1
58▲	196548	ラベル、感電(非表示)	1
61	25C764	リザーバー、中セクションキット (量については、下記のサイズ/モデル参照)	
		8 Lモデル	1
		12 Lモデル	2
	16 Lモデル	3	
62	574002	アダプター、油受け、4 L以上のモデル	1
66		ナット、オイル	1
67	24N806	フロート、オイルモデル	1
74		スプリング、プレート、バルブ、リセット	1
75▲	15H108	ラベル、安全、ピンチ	1
81		バルブ、AFSSO	1
82		ボルト、取付台	1
83		パッキン、Oリング	1

参照	部品	説明	数量
84		パッキン、Oリング	1
85		シール、上部、油受け	1
87		シール、下部、油受け	1
88		スペーサ、シール、ベース	1
89		プレート、バルブ	1
90		チューブ、センターフィル	1
91		ワッシャ、プレーン	1
92		PIN、位置合わせ	1
200	127783	ケーブル、CPC、4.5 m (15 フィート)、SOOW w/7pos、2 ピン、90 度 (15 ページの配線図参照)	1
	16U790	ケーブル、DIN、フライングリードへ (14 ページの配線図参照)	1
	2003467	ケーブル、CPC、4.5 m (15 フィート)、7pos、5ピン、90 度 (15 ページの配線図参照)	1
	2003896	ケーブル、CPC、9.0 m (30 フィート)、7pos、5ピン、90 度 (15 ページの配線図参照)	1
201	124300	ケーブル、M12、5 m (16.5 フィート)、4 線、フライングリードへのストレート雄 (配線および設置図、14 ページを参照してください)	1
	124333	ケーブル、M12、5 m (16.5 フィート)、4 線、雌へのストレート雄 (配線および設置図、14 ページを参照してください)	1
202	124301	コネクタ、ストレート、M12、雌、4 ピン	1
	124594	コネクタ、ストレート、M12雌 (配線および設置図、14 ページを参照してください。)	1
	124595	コネクタ、ストレート、M12雄 (配線および設置図、14 ページを参照してください。)	1

▲交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。

❖ 資料27、部品番号123025もご注文ください

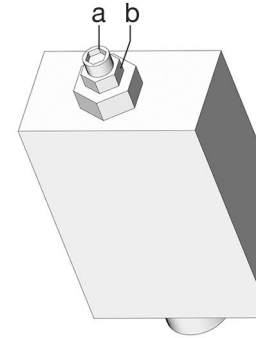
† この部品をご注文される場合は、参照57、部品番号117156もご注文ください。

## 圧力開放バルブ

### 圧力開放バルブ16C807に関する重要な情報

◆ 圧力開放バルブ16C807は、G3、G1、G-Miniポンプにのみ使用可能です。これはその他の製品との使用は意図してません。

圧力開放バルブは、圧力開放点を設定するために圧力調節ネジ(a)を使用します。通常の運転中に圧力を開放する手段ではなく、システムに不用意な圧力の上昇があった場合の保護手段として意図されています。この圧力逃がしバルブは、日々の通常サイクル運転における圧力の逃がし手段としては使用しないで下さい。



a = 調整ネジ  
b = ロック・ナット ti15644b

圧力調節ネジは定期的な調節を要することがあります。バルブの設定/調節後は(設定値の判明後)バルブが底部に達しておらず、少なくとも調節が1/2回転分残っている事を必ず確認してください。これは、ネジ (a) を1/2回転後にもう一度ネジ戻して決定します。

**注:** 圧力調整ネジ (a)を時計方向に回し、圧力を上げます。

**注:** 各圧力開放バルブには、バンジョーキットp / n571058が必要です。(バンジョーはすでにキット571028に含まれているため、16C807を除きます。)

部品	説明	数量
16C807◆	バルブ、圧力開放、500-3500 psi (3.44 MPa, 34.4 bar - 24.1 MPa, 241 bar)、設定圧力 3000 psi ± 10% (20.68 MPa, 206.8 bar ± 10%) キット 571028に含まれる	1
563156	バルブ、圧力解放、750 psi (5.17 MPa, 51.71 bar)	1
563157	バルブ、圧力解放、1000 psi (6.89 MPa, 68.95 bar)	1
563158	バルブ、圧力解放、1500 psi (10.34 MPa, 103.42 bar)	1
563159	バルブ、圧力解放、2000 psi (13.78 MPa, 137.89 bar)	1
563160	バルブ、圧力解放、2500 psi (17.23 MPa, 172.36 bar)	1
563161	バルブ、圧力解放、3000 psi (20.68 MPa, 206.84 bar)	1

設置および修理キット

キット番号	説明	取扱説明書番号
571026	キット、出力結合、3 ポンプ	3A0523
571063	キット、出力結合、2 ポンプ	
571028	キット、リザーバー NPTに戻す、圧力開放バルブ16C807を含む	3A0525
571071	キット、リザーバー BSPPに戻す、圧力開放バルブ16C807を含む	
24M478	キット、ベントバルブ、12 ボルト DC、NO、NPT DEU	3A0526
24M479	キット、ベントバルブ、24 ボルト DC、NO、NPT DEU	
24M480	キット、ベントバルブ、115 VAC、NO、NPT、DIN	
24N182	キット、ベントバルブ、230 VAC	
571036	キット、Gラベル	
571041	キット、ポンプエレメント、参照 17、18、33を含む	3A0533
571042	キット、修理、2 L油受け、参照 13、36、40を含む	3A0534
571069	キット、修理、2 L油受け、フォロワープレート付きのモデル用、参照 13、36、40を含む	
571044	キット、交換、パドル、2 L、フォロワープレート無しのモデル用、参照 13、16、35、57 を含む	3A0535
571045	キット、交換、パドル、2 L、フォロワープレート付きのモデル用、参照 13、16、35、40a、42、57 を含む	
571046	キット、交換、パドル、4-16 L、フォロワープレート無しのモデル用、参照 13、16、35、57 を含む	
571047	キット、交換、パドル、4 L、フォロワープレート付きのモデル用、参照 13、16、35、57 を含む	
571058	キット、出力アダプタ、NPT	
571070	キット、出力、アダプタ、BSPP	
571060	キット、充填、ザーク、防漏	適用なし

キット番号	説明	取扱説明書番号
571179	キット、修理、リザーバーオイル、2 Lモデル、参照13、36、40bを含む	3A0534
571182	キット、修理、リザーバー、オイル4 Lモデル、参照13、36、40bを含む	
571183	キット、修理、リザーバー、グリース、4 Lモデル、参照 13、36、40 b を含む	
127685	RING、固定、CPC コネクター用	適用なし
16G022	フィルターキャップ	適用なし

リザーバー変換キット

キット番号	説明	取扱説明書番号
571155	キット、油受け変換、4 L	3A1260
571156	キット、油受け変換、8 L	
571157	キット、油受け変換、12 L	
571158	キット、油受け変換、16 L	3A8295
571299	キット、リザーバー変換、4 L 先端充填	
571286	キット、油受け変換、4 L	3A5051
571287	キット、油受け変換、8 L	
571288	キット、油受け変換、12 L	
571289	キット、油受け変換、16 L	

ヒューズ

部品	説明	数量
571039	ヒューズ、12ボルトDC用7.5 A	1
571040	ヒューズ、24ボルトDC用4A	1

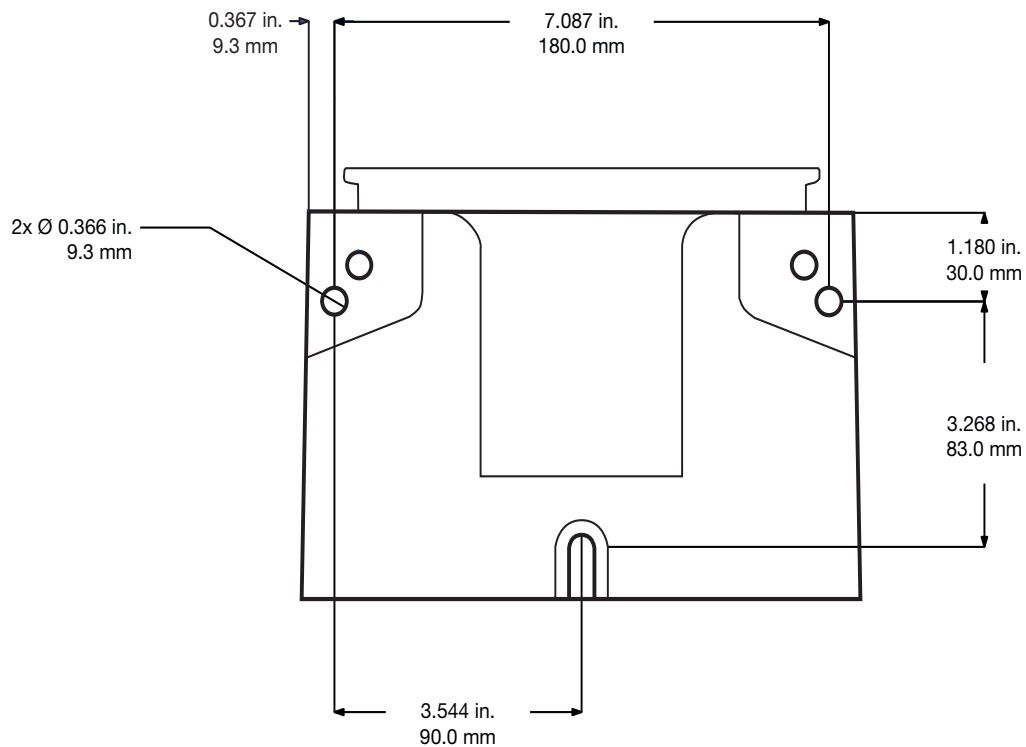
## 寸法

モデル	高さ		幅		奥行き	
	インチ	cm	インチ	cm	インチ	cm
2 L	13.25	33.65	8.00	20.32	9.00	22.86
4 L	14.50	36.83	9.25	23.50	10.00	25.40
4 L先端充填	15.50	39.38	9.25	23.50	10.00	25.40
8 L	18.50	47.00	9.25	23.50	10.00	25.40
8 L先端充填	19.50	49.53	9.25	23.50	10.00	25.40
12 L	23.00	58.42	9.25	23.50	10.00	25.40
12 L先端充填	24.00	60.96	9.25	23.50	10.00	25.40
16 L	27.50	69.85	9.25	23.50	10.00	25.40
16 L先端充填	28.50	72.39	9.25	23.50	10.00	25.40

## 取り付けパターン

(正しい取り付け構成には、オプション1かオプション2を選択して下さい)。P/N 126916テンプレートをご参照下さい。

### オプション 1



### オプション 2

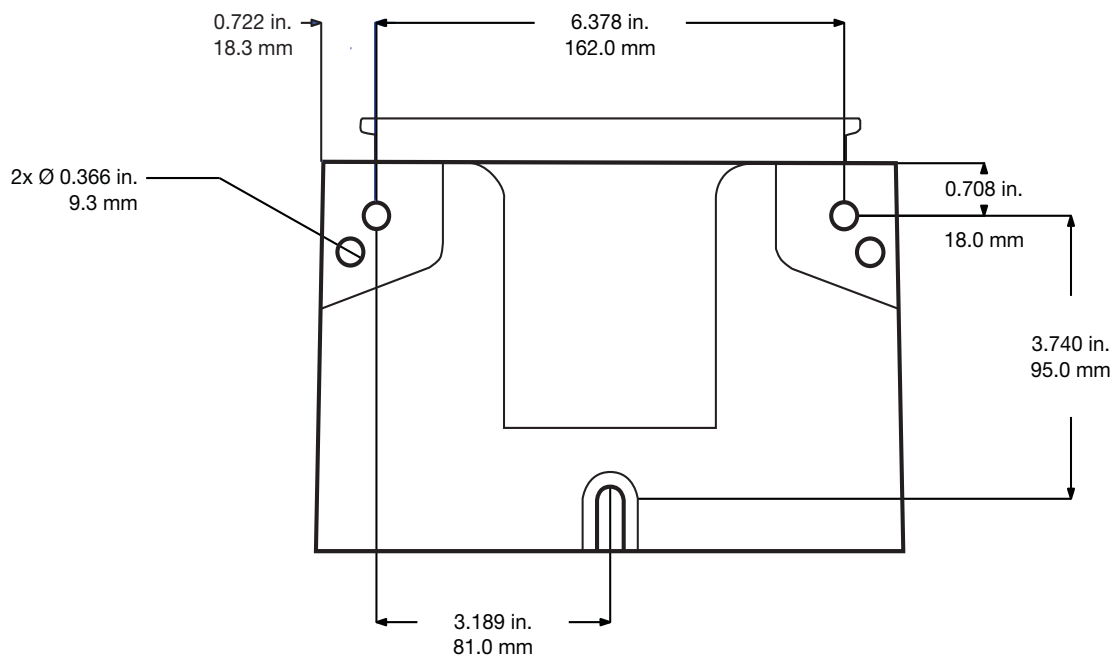


図 31

## 技術仕様

G3 標準自動潤滑ポンプ		
	米国	メートル法
ポンプ出力圧力	5100 psi	35.1 MPa、351.6 bar
自動充填遮断の最大インレット圧力	5000 psi	34.4 MPa、344.7 bar
電源		
100 - 240 VAC	100 - 240 VAC、0.8 A 電流、90 VA 電力、47/63 Hz, 単相、突入/拘束回転子、最大 40 A (1ms)	
12 VDC	9 - 16 VDC @ 5 A 電流, 60 W, 突入/固着ローター 12 A	
24 VDC	18 - 30 VDC @ 2.5 A 電流, 60 W, 突入/固着ローター 6 A	
出力 - 低レベル (乾接点)		
接点定格	10 W 最大	
スイッチ定格	30 VDC 圧力	
開閉電流	最大 0.5 A	
運搬電流	最大 1.2 A	
流体		
グリースモデル	グリースNLGI 000 - #2	
オイルのモデル	少なくとも40 cStのオイル	
ポンプ	最大 3	
ポンプアウトレット	1/4-18 NPSF, 1/4-18 NPT オス取り付け金具と嵌合	
リザーバーサイズ	2、4、8、12、16 L	
IP 定格	IP69K	
周囲温度	-40°F - 158°F	-40°C - 70°C
ノイズ (dBa)		
最高音圧	<70dBa	
構成部品の材料		
接液部部品	ナイロン 6/6 (PA)、アモルファス・ポリアミド、T5004-060、亜鉛メッキ鋼、炭素鋼、合金鋼、ステンレス鋼、ニトリルゴム (ブナN)、銅、ニッケルメッキアルニコ、化学潤滑入りアセタール、アルミニウム、PTFE	
すべての商標または登録商標は、各所有者の財産です。		

ポンプ最大重量 lb (kg)			
モデル	フォロワープレートあり	フォロワープレートなし	自動充填遮断機能搭載
2 L	12.4 (5.6)	11.4 (5.2)	適用なし
4 L	15.3 (6.9)	13.1 (5.9)	17.9 (8.1)
8 L	16.8 (7.6)	14.6 (6.6)	19.7 (8.9)
12 L	18.4 (8.3)	16.1 (7.3)	21.6 (9.8)
16 L	19.9 (9.0)	17.6 (8.0)	23.4 (10.6)

## California Proposition 65

### カリフォルニア州居住者

⚠ 警告 発がんおよび生殖への悪影響 – [www.P65warnings.ca.gov](http://www.P65warnings.ca.gov).

# グラコ標準品質保証

グラコは、この文書で言及されている、グラコによって製造され、その名前が付けられたすべての装置について、使用のために最初の購入者に販売された日に、材料および製造上の欠陥がないことを保証します。グラコが発行する特別、延長、または限定品質保証を除き、グラコは販売日から12ヶ月間、グラコが欠陥があると判断した装置のいかなる部品も修理または交換します。この品質保証は、機器がグラコの書面による推奨事項に従って取り付け、操作、保守された場合にのみ適用されます。

この品質保証では、一般的な消耗、または誤った取り付け、誤用、摩耗、腐食、不十分または不適切なメンテナンス、過失、事故、改ざん、またはグラコ以外の構成部品の代替によって引き起こされる誤作動、損傷または摩耗は、保証の範囲外であり、グラコは責任を負わないものとします。またグラコは、グラコが供給していない構造、アクセサリ、装置または材料とグラコ装置の不適合、またはグラコが提供していない機構、アクセサリ、装置または材料の不適切な設計、製造、取り付け、操作またはメンテナンスによって生じた誤作動、損傷または摩耗について責任を負わないものとします。

この品質保証は、欠陥があると主張された装置を、主張された欠陥の検証のために、認定されたグラコ販売代理店に前払いで返却することを条件とします。主張された欠陥が確認された場合、グラコは欠陥のある部品を無料で修理または交換します。装置は、輸送料前払いで、直接お買い上げただけのお客様に返却されます。装置の検査で材料または製造上の欠陥が発見されなかった場合、修理は妥当な料金で行われます。この料金には、部品、工賃、および輸送の費用が含まれる場合があります。

**本品質保証は排他的なものであり、明示または黙示の他のいかなる品質保証にも代わるものです。これには、商品性の品質保証または特定目的への適合性の品質保証を含めませんが、これに限定されません。**

保証違反の場合のグラコ単独の義務およびお客様の救済に関しては、上記規定の通りです。購入者は、他の補償（これには、利益の損失、売上の損失、人身傷害、または器物破損による偶発的または結果的な損害、または他のいかなる偶発的または結果的な損失が含まれますが、これに限定されません）は得られないものであることに同意します。保証違反に関連するいかなる行為も、販売日から起算して2年以内に提起する必要があります。

**グラコによって販売されているが、製造されていないアクセサリ、装置、材質、または構成部品に関しては、グラコは品質保証を行わず、特定目的に対する商用性および適合性の全ての黙示品質保証は免責されるものとします。**販売されているがグラコによって製造されていない製品（電動モーター、スイッチ、ホースなど）がある場合、それらのメーカーの品質保証の対象となります。グラコは、これらの品質保証違反に関する何らかの主張を行う際は、合理的な支援を購入者に提供いたします。

いかなる場合でも、グラコはグラコの提供する装置または備品、性能、または製品の使用またはその他の販売される商品から生じる間接的、偶発的、特別、または結果的な損害について、契約違反、保証違反、グラコの過失、またはその他によるものを問わず、一切責任を負わないものとします。

## グラコに関する情報

グラコ製品についての最新情報入手先: [www.graco.com](http://www.graco.com)。

特許についての情報入手先: [www.graco.com/patents](http://www.graco.com/patents)。

ご注文は、グラコ販売代理店までお問い合わせになるか、または最寄りの販売代理店にお電話の上ご確認ください。

電話: 612-623-6928 または無料通話: 1-800-533-9655、ファックス: 612-378-3590

本文書に含まれる全ての文字および図、表等によるデータは、出版時に入手可能な最新の製品情報を反映しています。Graco は、いかなる時点においても通知することなく変更を行う権利を留保します。

説明書原文の翻訳版。This manual contains Japanese. MM 332291

**Graco 本社:** Minneapolis  
**海外支社:** ベルギー、中国、日本、韓国

**GRACO INC. AND SUBSIDIARIES • P.O. BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA**  
Copyright 2013, Graco Inc. Graco のすべての製造場所は ISO 9001 に登録されています。

[www.graco.com](http://www.graco.com)  
改訂 V, 2024 年 6 月